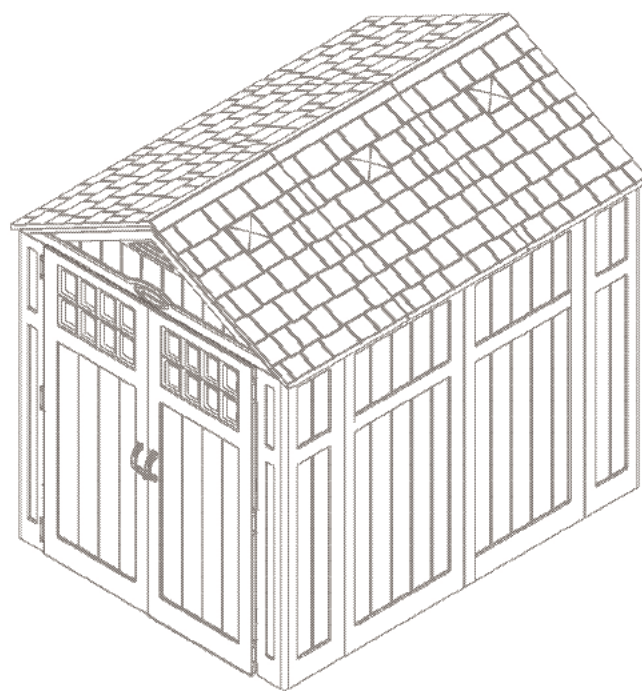
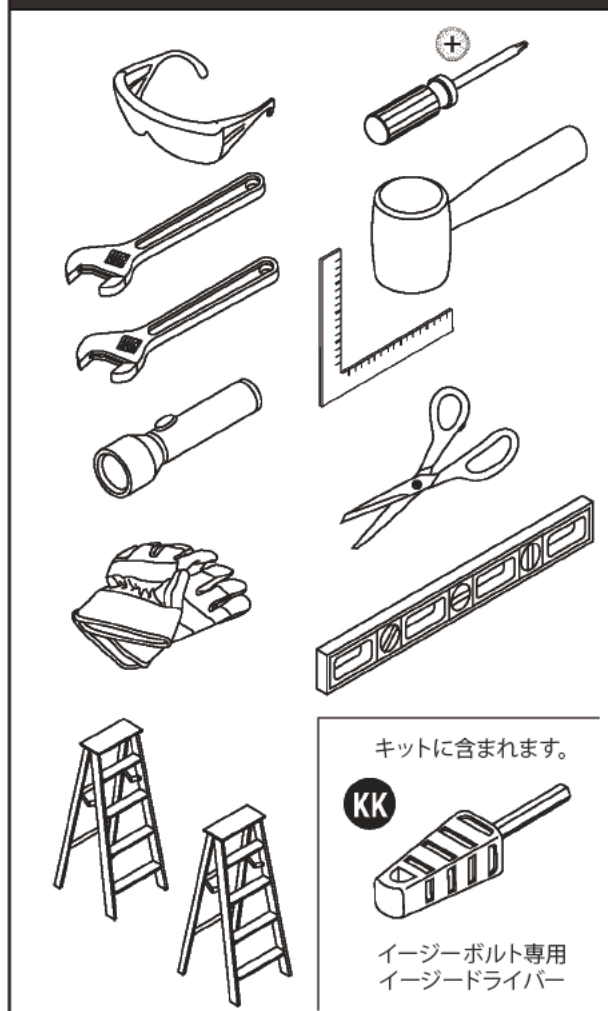




BMS6810
ホームデザイン物置 Everett™ (エベレット)【大】
取扱説明書

Tools 組立に必要な工具 llation



※組立前に必ず本説明書をお読みください。
※組立前に必ずパーツを確認してください。

設置前に・・・

- **法規に従って設置してください。**

設置に関して、許可が必要な場合もしくは許可が必要か不明な場合は担当の自治体へお問い合わせください。

- **設置場所は水平レベルを出して地盤のしっかりした場所に設置してください。**

設置場所基礎の情報は11ページを参照してください。

- **設置前に必ず取扱い説明書を最後までお読みください。**

間違った手順で組み付けると製品の破損、事故の原因となる場合があります。

- **説明書の指示に従ってください。**

取扱い説明書の指示に従わずに組立をすると破損、事故の原因となります。また、改造は行わないでください。

- **組立前にパーツを確認してください。**

組立前に4-10ページのパーツを確認してください。パーツ不足、パーツ不良が判明した場合は組立を行わないようにしてください。組立前に基礎工事を完了させてください。

- **組立は十分な人数を確保してください。**



説明書文中に左アイコンがある場合は2人以上で作業してください。



注意

- しっかりとした基礎の上に設営してください。
- 物置は過酷な気象状況に対応していません。
- 化学薬品、可燃性物を保管できません。
- 一箇所に重量が集中する物は床や壁が変形する恐れがあります。
- 子供が利用する事はできません。
- 絶対に屋根の上に上らないでください。
- パーツの破損時はすぐに修理もしくはパーツ交換をしてください。
- Suncast社は誤った使用、不正な改造、自然災害に対する損害に対して責任がありません。
- 定期的に物置の建付を確認してください。
- 定期的に基礎の水平レベルを確認してください。
- このキットは金属端パーツを含みます。扱うときは注意してください。(グローブ着用)

物置内の安全とメンテナンス

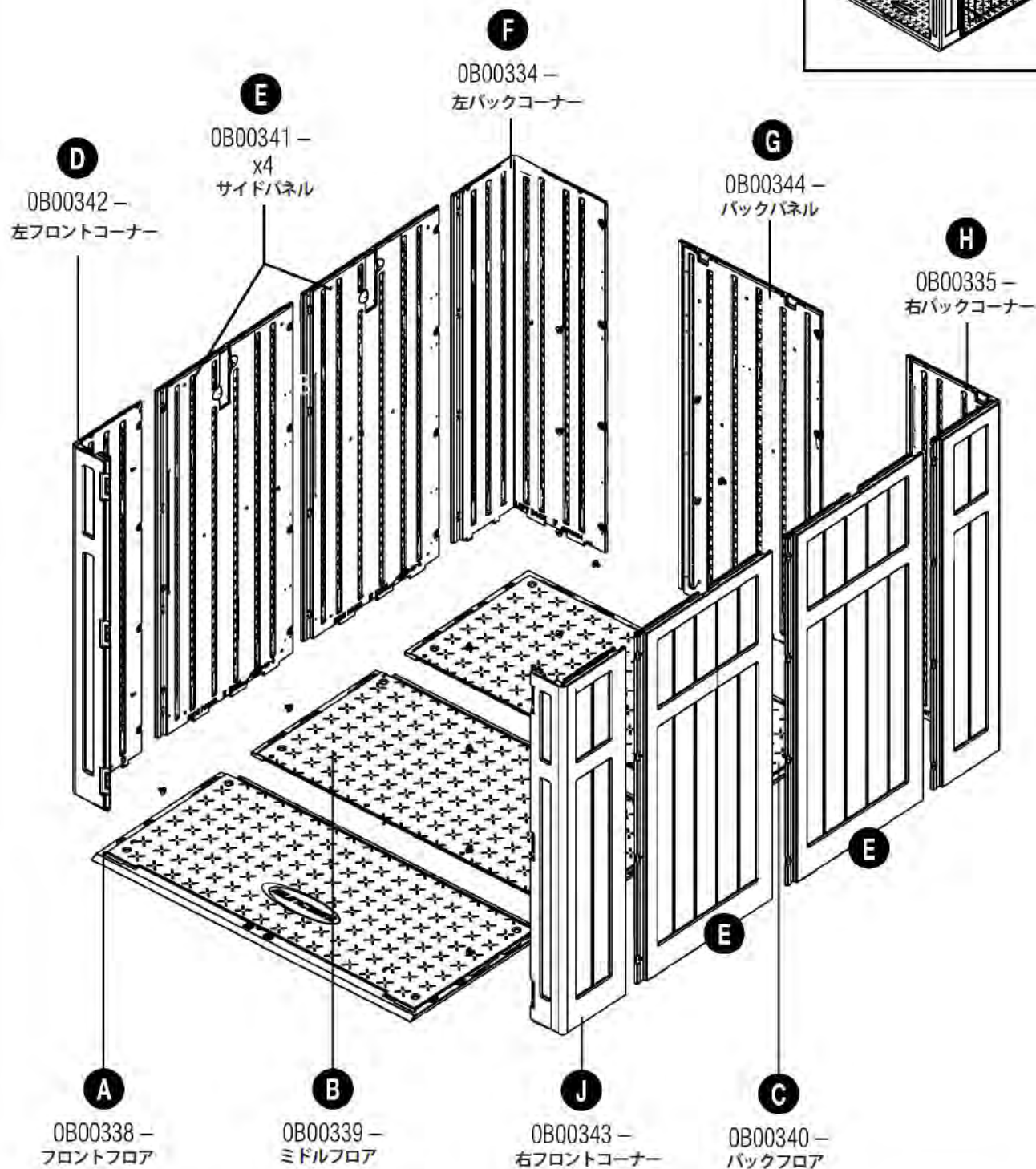
- ・可燃用品は必ず燃料を抜いて保管してください。古い、ストーブ、グリル、トーチランプは保管しないでください。
- ・電化製品、化学薬品、可燃物、生き物は収納できません。
- ・重い荷物を壁に立てかけないでください。パネルの歪みを引き起こす可能性があります。
- ・屋根の上の雪や葉を取り除いてください。
- ・20cm以上積雪がある場合は屋根部の雪落としをしてください。
- ・物置の屋根、壁部は細かいテクスチャを含みます。時間とともにその部分にチリがたまりコケが発生する場合があります。物置の性能を維持する為、年に一度やわらかいブラシ等を使用して中性洗剤と水で清掃してください。硬いブラシは使用しないでください。また、シンナー系、アンモニア系の化学薬品などを使用しないでください。

組立時の注意

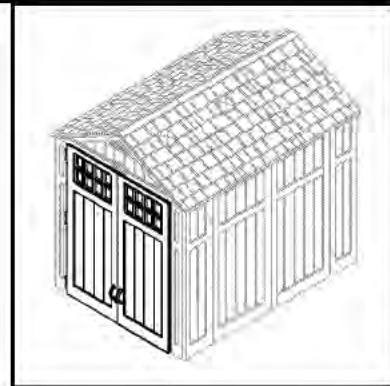
- ・組立前に取扱い説明書をよくお読みになってください。
- ・組立前にパーツの数量、パーツ不良の有無を必ず確認してください。
- ・インパクトドライバーは使用しないでください。
- ・パーツを組み立てる前に基礎を完成させてください。
- ・風の強い日に組立しないでください。危険です。
- ・気温が32度以上または氷点下での組立は行わないでください。破損や事故の原因となります。
- ・組立には十分な時間を確保してください。
- ・パーツ持ち上げ時の補助も含めて余裕のある人数で作業してください。
- ・グローブをはめて、組立に適した服装で作業してください。
- ・内部作業時、暗くなる場合がありますので、ハンディーライトなどの使用を推奨します。
- ・細かいパーツが余分に入っている場合があります。使用しない場合も保管してください。
- ・プラスチックパーツを地面に置く場合は傷がつかないように保護して作業してください。
- ・火気の近くに設営しないでください。
- ・強風にさらされる場所へは設置しないでください。
- ・改造はしないでください。
- ・組立後も取扱説明書を保管してください。

注意: 組立設営時に発生した事故、破損についての損害補償はしません。安全に配慮して設置組立をしてください。

パーツリスト



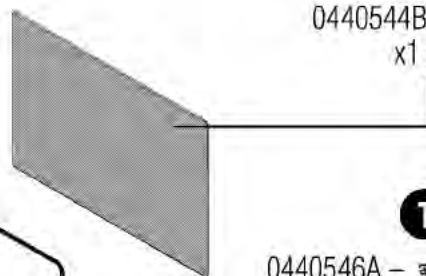
パーツリスト



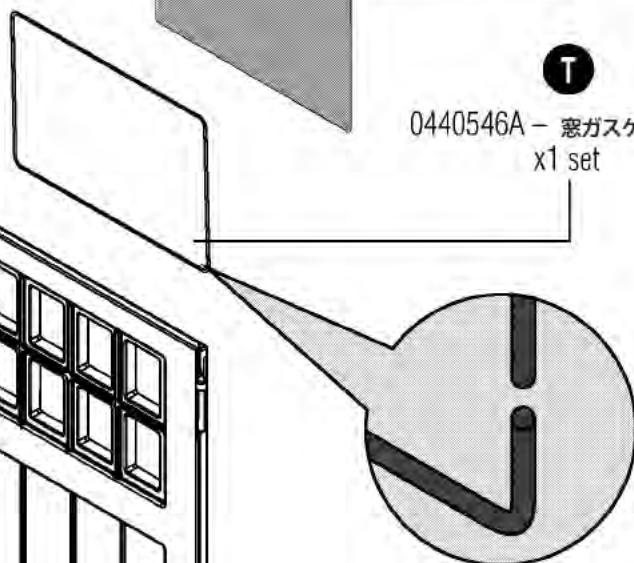
N
0B00336 - 左ドア



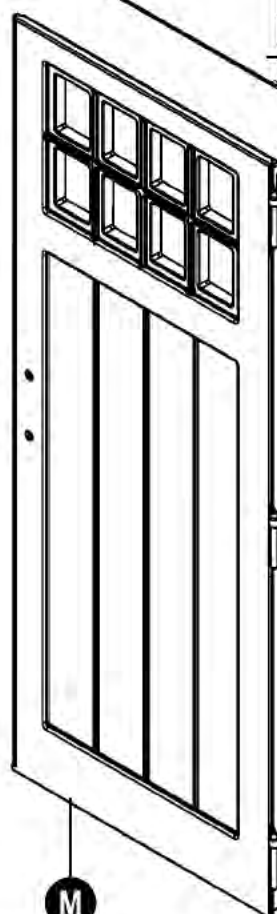
S
0440544B - 窓
x1 set



T
0440546A - 窓ガasket
x1 set



M
0B00337 - 右ドア

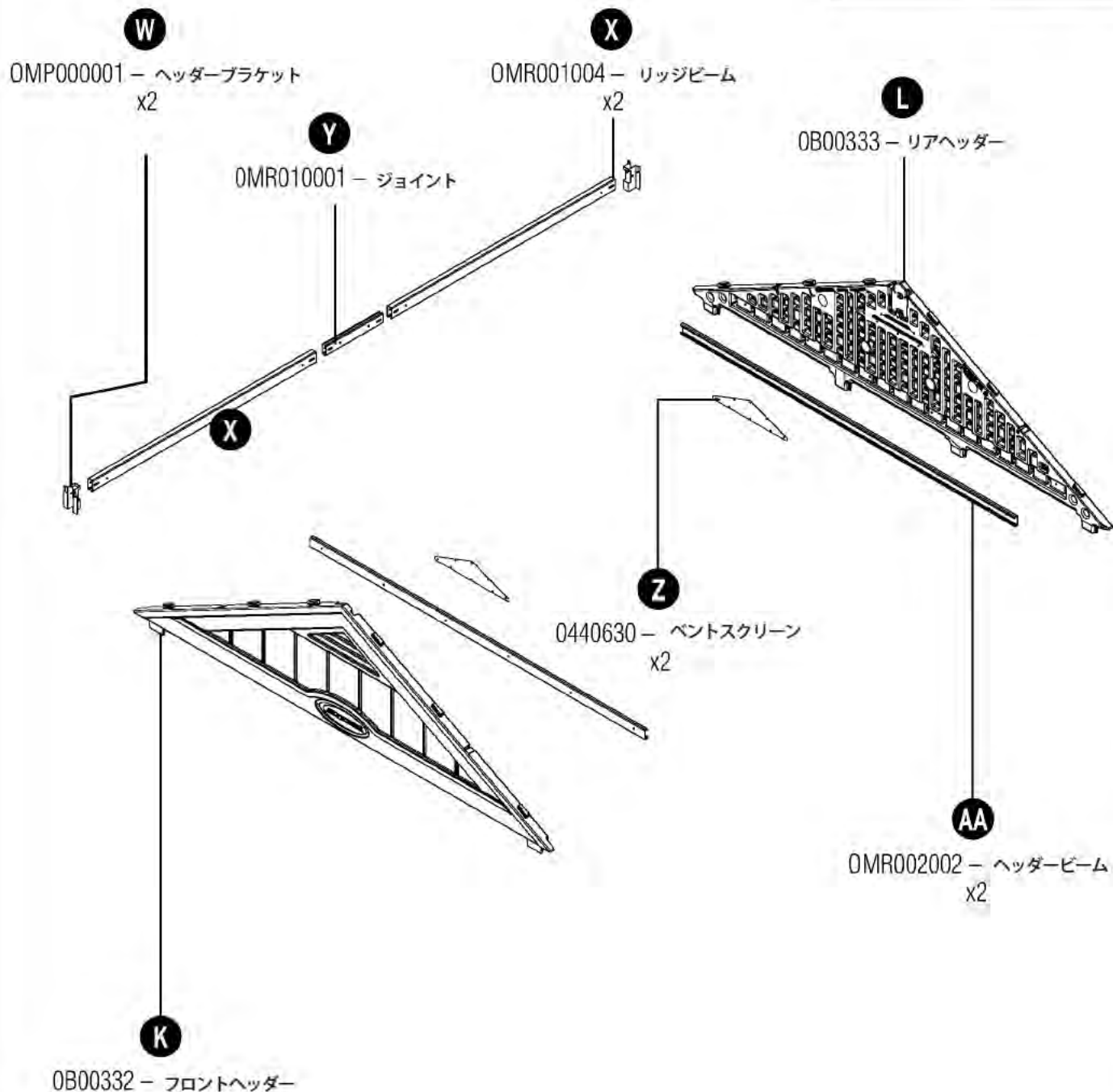
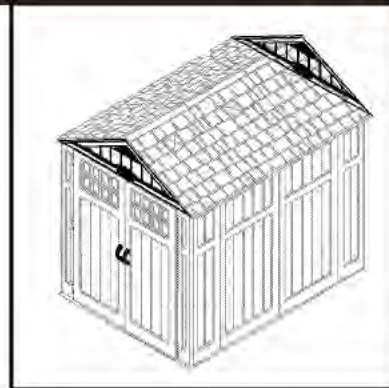


0463370 - ドアハンドルキット

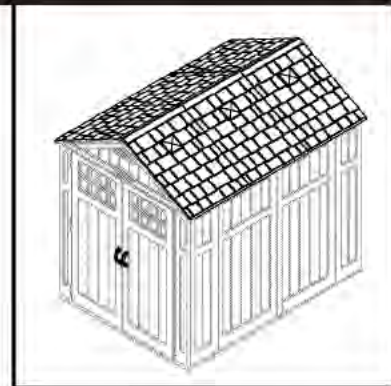
V
0440631 -
Dリングボルト
x1 set



パーツリスト



パーツリスト



Q

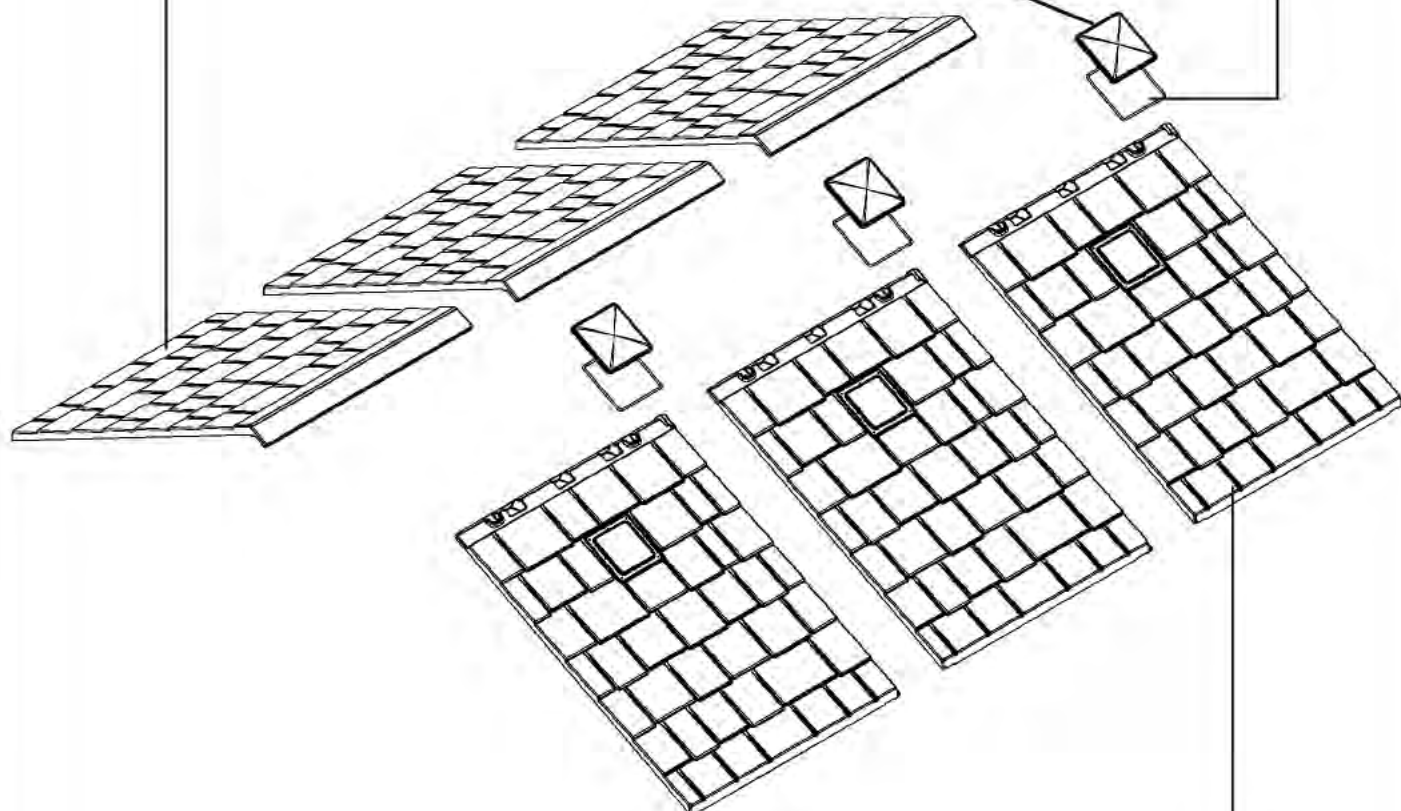
0B00331 - 左ルーフ
x3

P

010223107 - 明かり窓
x3

R

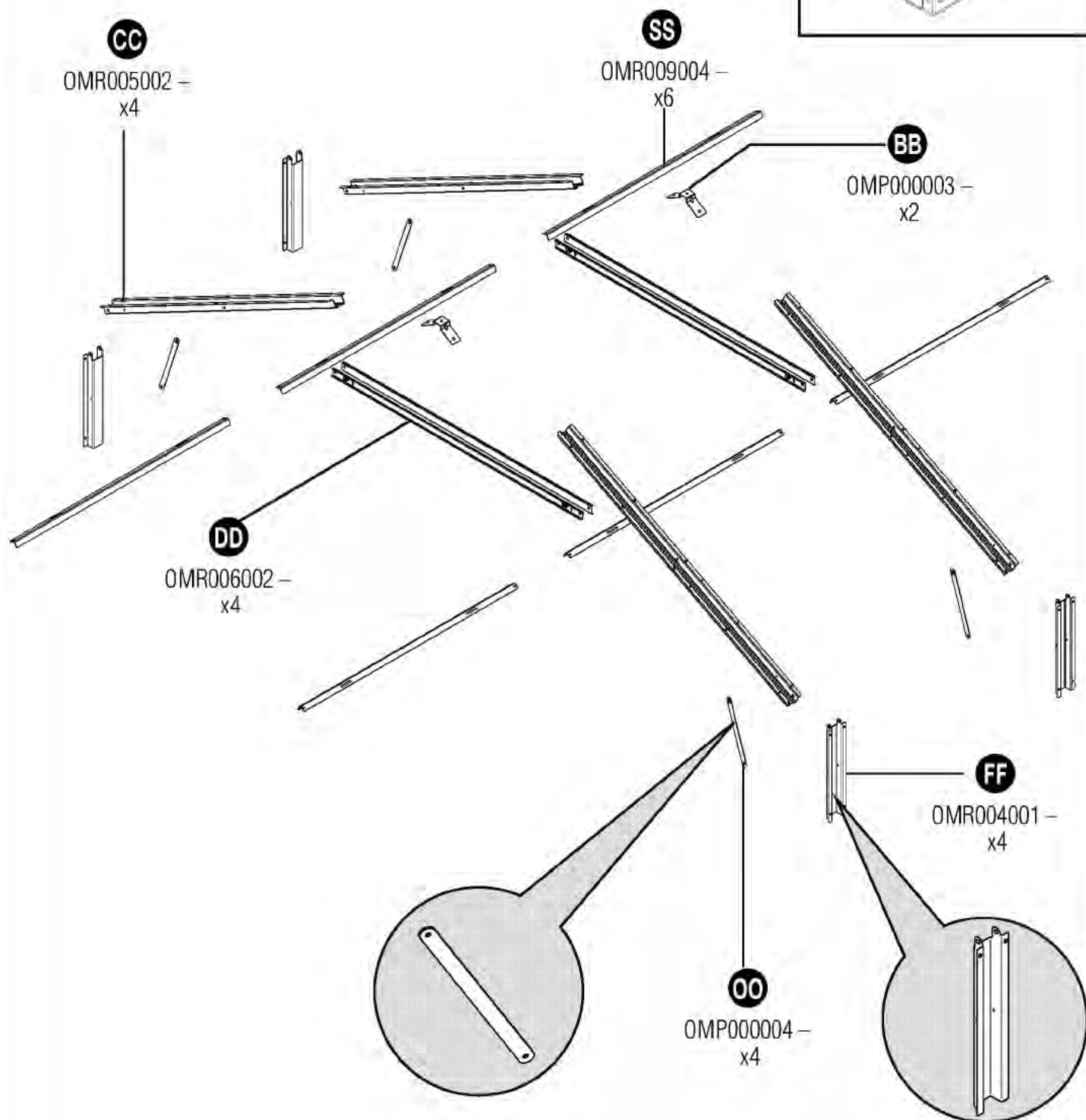
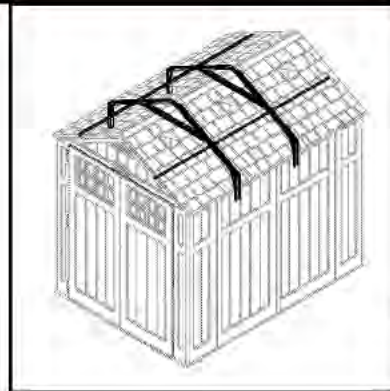
0510700 - ガスケット
x3



O

0B00330 - 右ルーフ
x3

パーツリスト

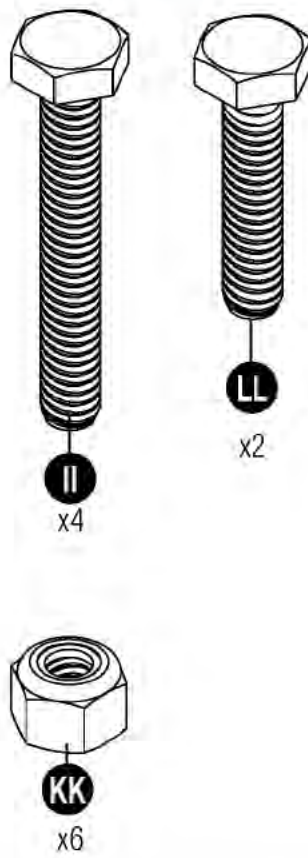


パーツリスト

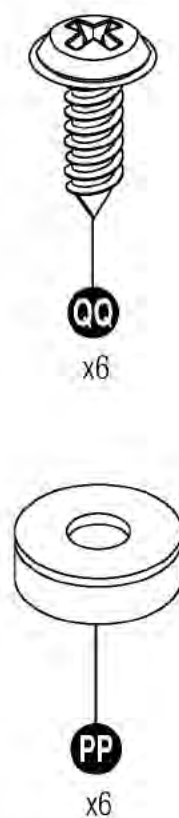
0MP000002 -



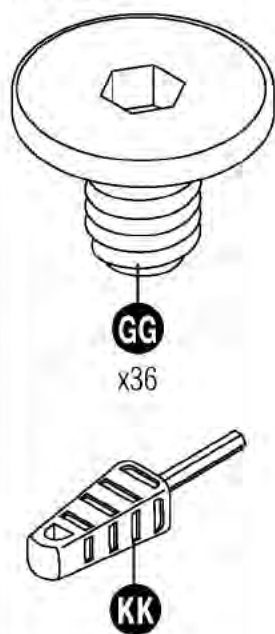
0480340 -



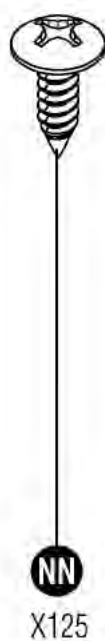
0480342 -



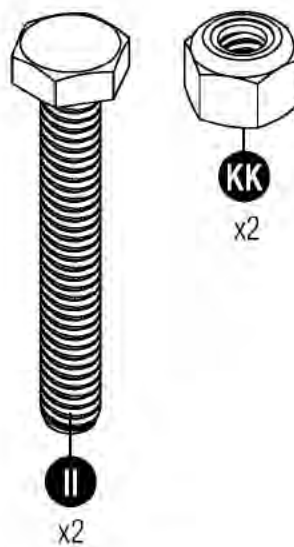
0480301 -



0480336 -



0480374 -



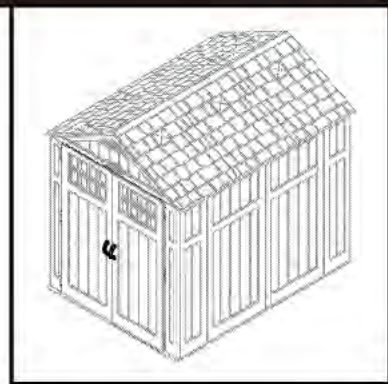
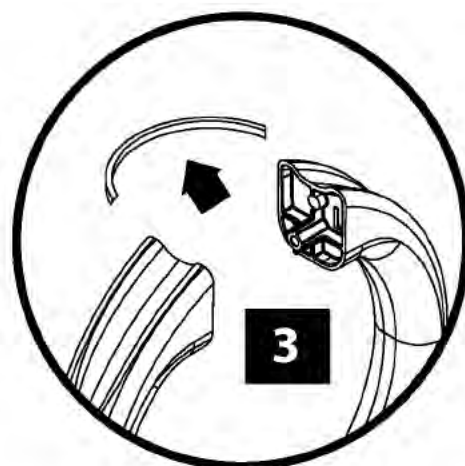
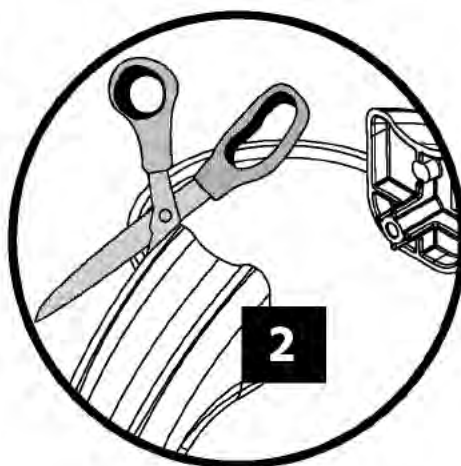
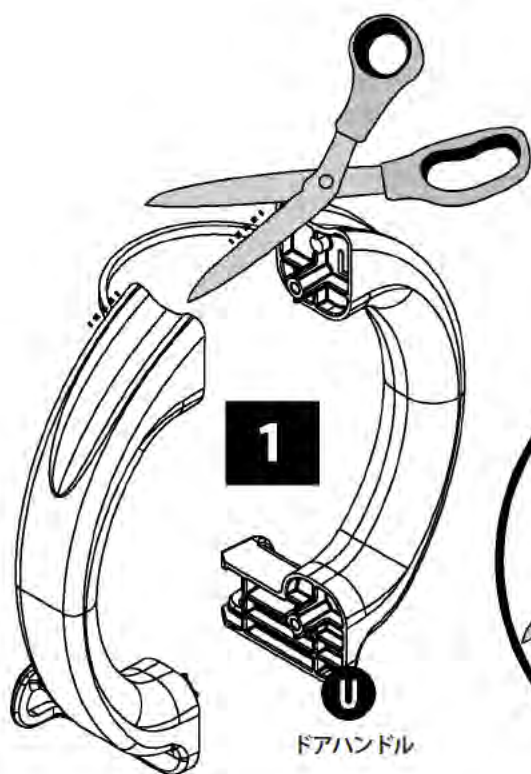
0480337 -



ネジ類は使用するよりも余分に入っている場合があります。

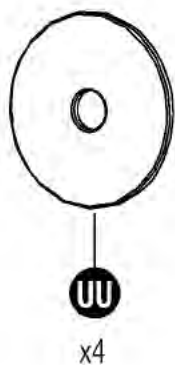
ドアハンドルキット

0463370 -



ドアハンドル用ネジ

0480370 -



ネジ類は使用するよりも余分に入っている場合があります。

基礎について

組立キットには基礎の材料は含まれていません。

注：この物置を設置するには基礎が必要です。しっかりとした水平の基礎の上に物置を設置してください。基礎を設置しないと歪みの原因となり、立て付けが悪くなる場合があります。また、物置本来の強度が保てない場合や最悪破損する恐れがあります。

注：組立前に必ず基礎を施工してください。

基礎の準備をしてください。

1)設置場所の法規に従って基礎を作成してください。基礎について不安な点がありましたら、業者等へご相談ください。SUNCAST社は基礎施工の斡旋は行っていません。

2)地中の配線、パイプ等に注意して基礎を作成してください。

3)基礎の作成方法:

コンクリート基礎（推奨）

10cm以上の厚さで施工してください。水平に施工してください。水はけ等に注意してください。

木枠基礎

設計図を参考に木枠の基礎を作成してください。基礎に使用する木は防腐処理が施された物を使用してください。必ず水平に木枠基礎を設置してください。図は例です。収納物に合わせて木枠を増やし補強してください。最低でも一年に一度基礎の水平状態、腐食状態などをご確認ください。

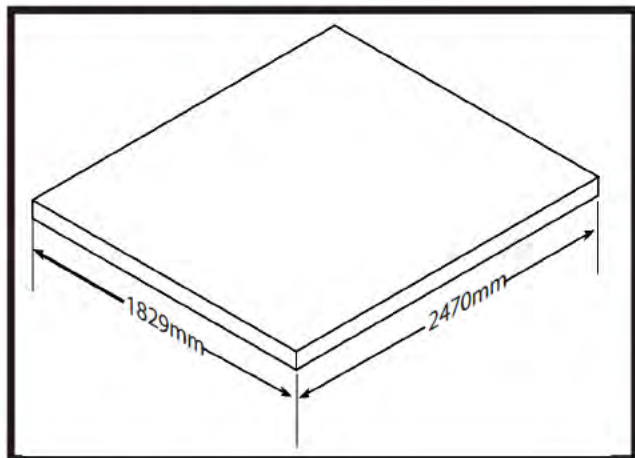
4)基礎について:

- 基礎面は平らで水平にしてください。
- 基礎面は他の面より高くして水がたまらないようにしてください。

5)アンカーについて:

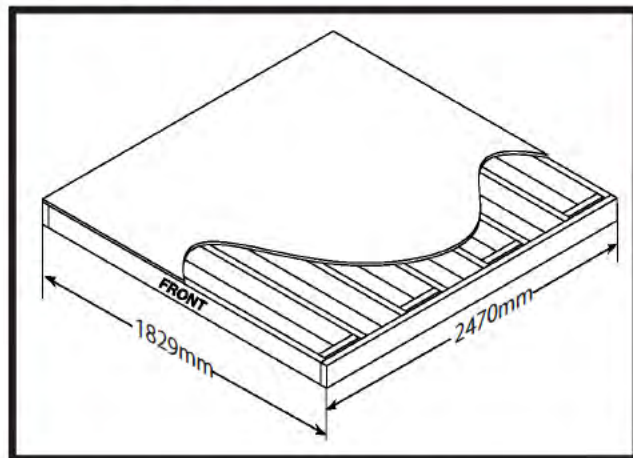
- フロアには1枚につき25mmのアンカーポイントが4箇所あります。（フロアパネルの4隅くぼんだ部分）
- 基礎に合わせて別途アンカーを用意して施工してください。キットにはアンカーは含まれていません。

コンクリート基礎



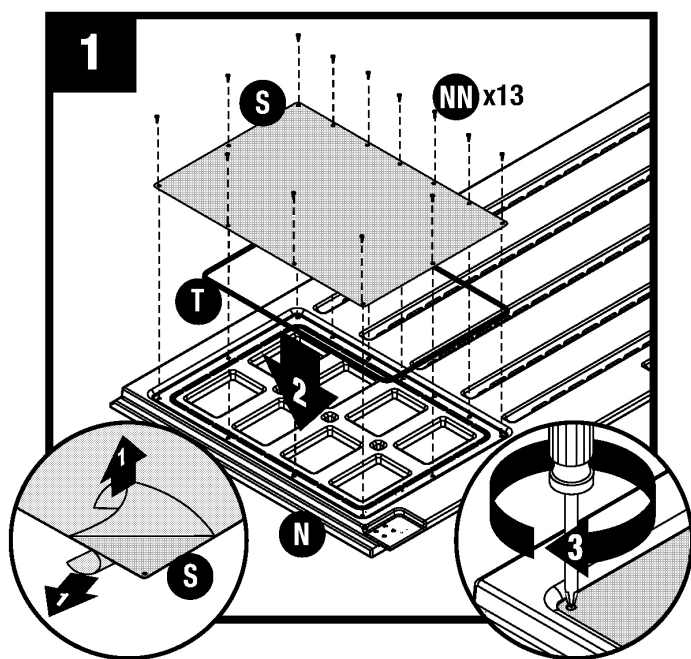
- ・ 推奨基礎。

木枠基礎（例）



- ・ 木枠の上部には防腐処理されたパネル（コンパネ等）を一面取り付けてください。

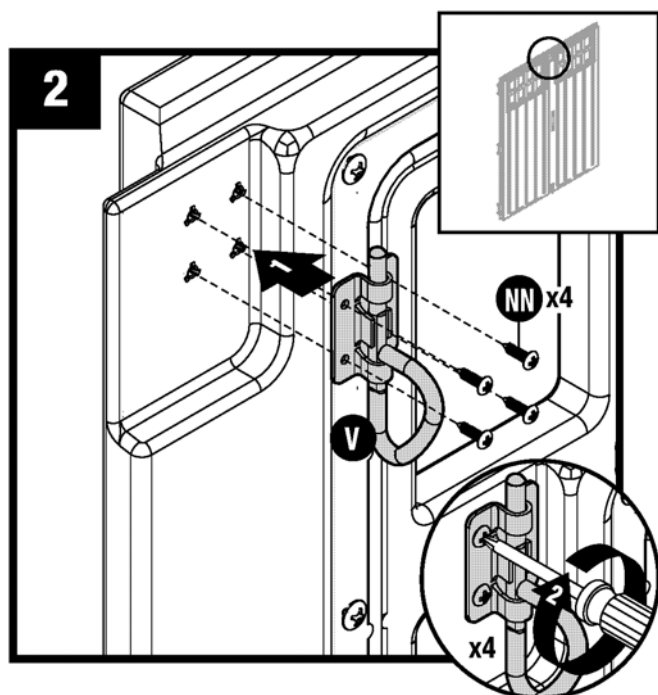
ドアの組立



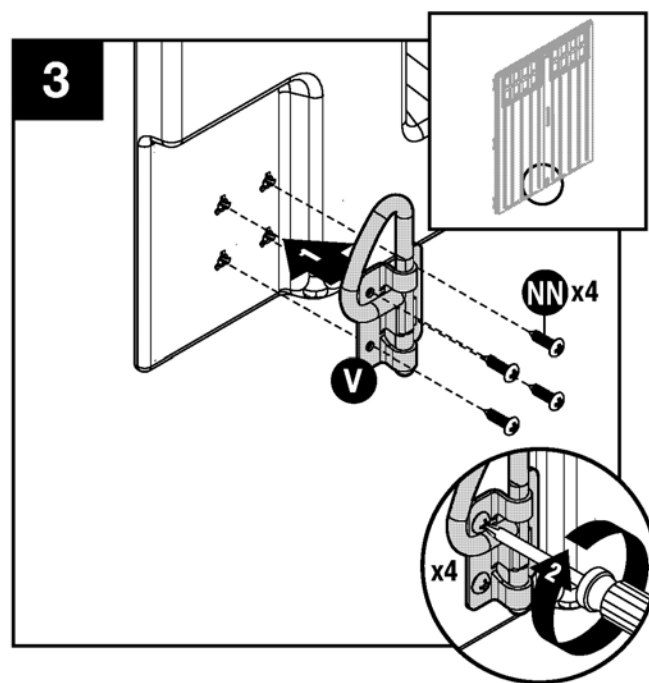
内側を上に向けて、平らな場所に左ドア (N) を置きます。窓枠の溝に窓ガスケット (T) とドア窓 (S) を配置し、余分なガスケットの長さをカットします。13本のネジ (NN) を使って固定してください。

最初に4つ角を固定し、その後に他のネジを締めるとスムーズです。ネジの締め過ぎに注意してください。右ドア (M) にも同じ作業を繰り返します。

注：窓ガスケット (T) の切断部分が、溝上にセットされているか確認してください。

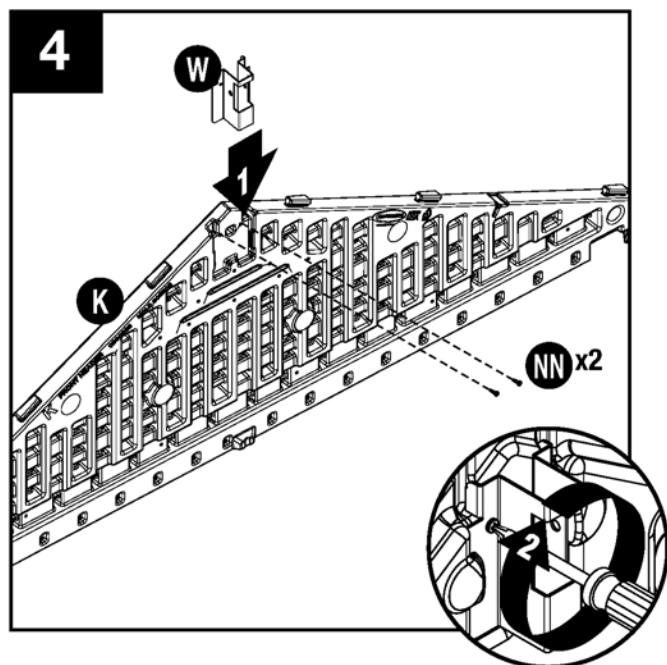


左ドア (N) の上部内側に、4本のネジ (NN) を使用してDリングボルト (V) を取り付けます。



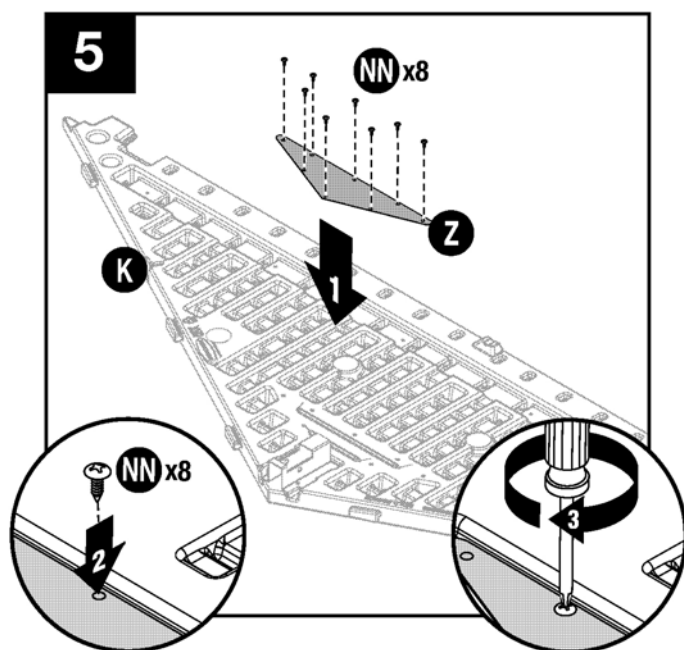
同様に、4本のネジ (NN) を使用して下部内側にもDリングボルト (V) を取り付けてください。

ヘッダーの組立

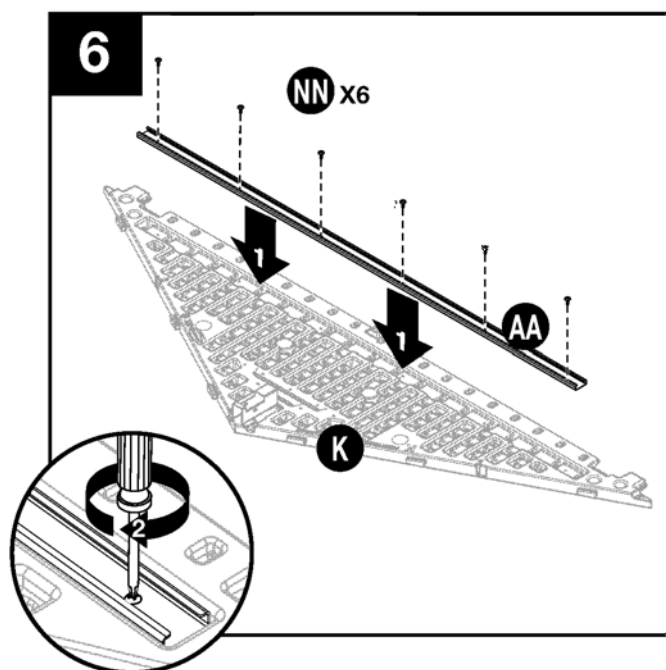


フロントヘッダー (K) の内側にビームブラケット (W) をスライドさせ、ネジ (NN) を2本使用して固定してください。

リアヘッダー (L) も同様にビームブラケットを取り付けます。

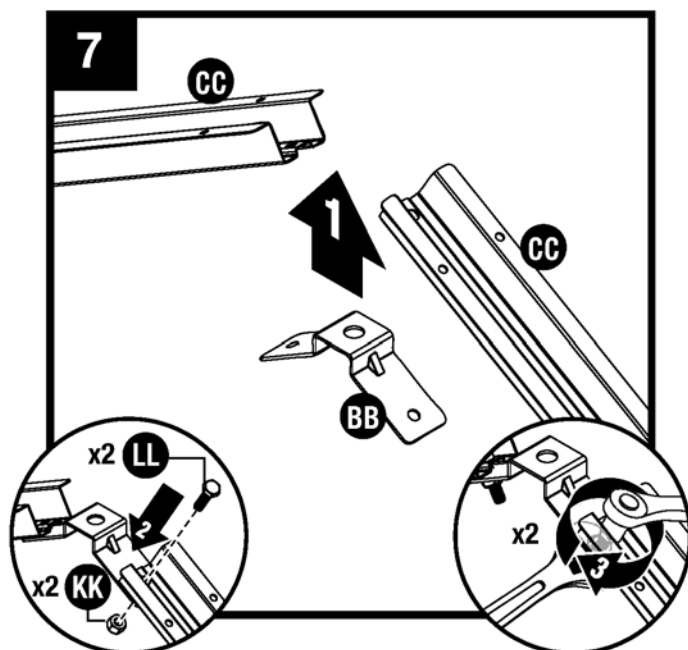


内側を上に向けてフロントヘッダー (K) を置き、リア開口部にベントスクリーン (Z) を配置します。8本のネジ (NN) を使用して固定してください。リアヘッダー (L) も同様の作業を繰り返します。

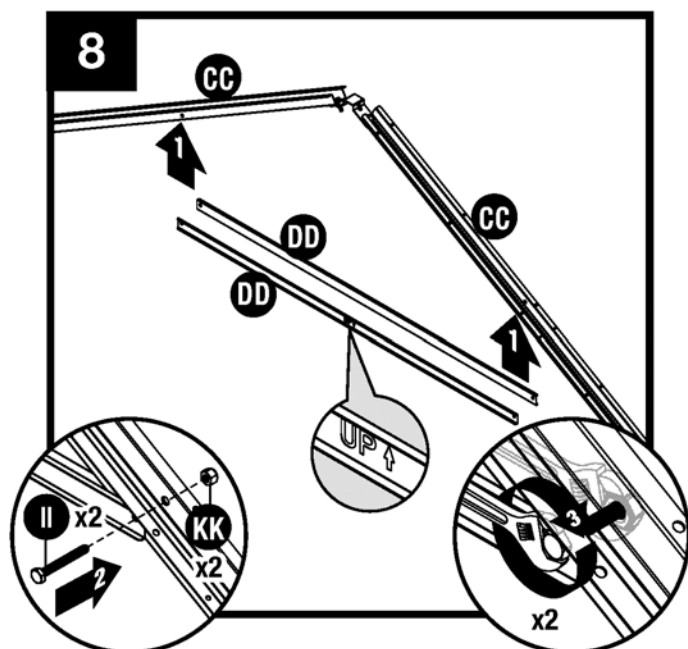


ネジ (NN) を6本使用して、フロントヘッダー (K) にヘッダービーム (AA) を取り付けます。リアヘッダー (L) も同様の作業を繰り返します。

ヘッダーの組立

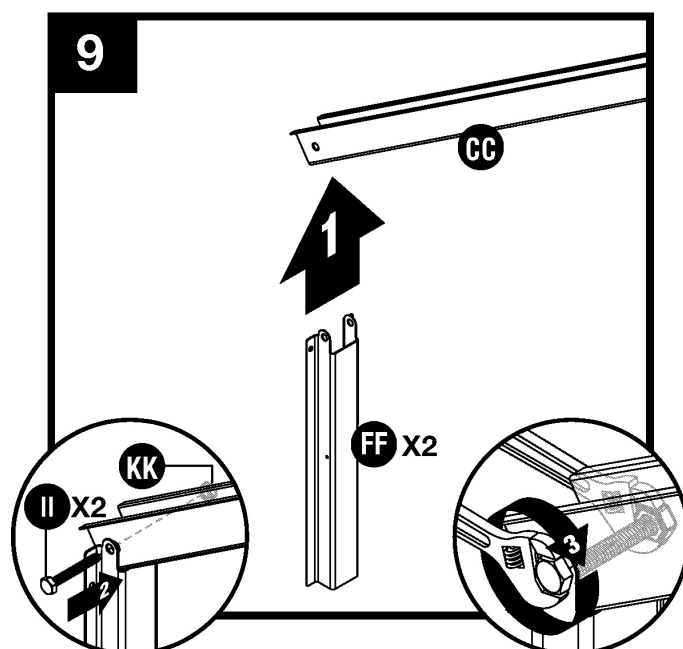


2本の(CC)と (BB) をボルト(LL) とナット (KK) を使用して取り付けます。



ステップ7で接続した (CC) に (DD) を取り付けます。図のようにボルト (II) とナット (KK) を使用して固定してください。

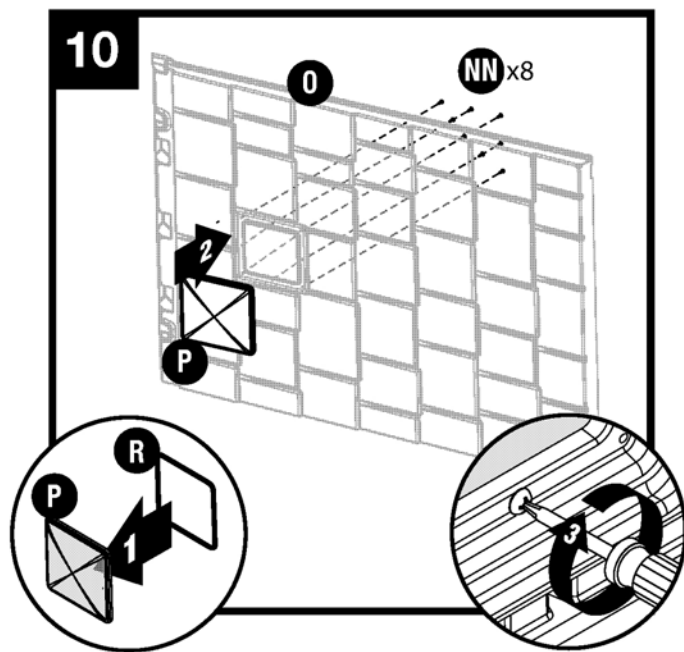
注：(DD) が水平になるように調整してください。



図のように (CC) と (FF) をボルト (II) とナット (KK) を使用して取り付けます。もう片方の端にも同じように (FF) を取り付けてください。

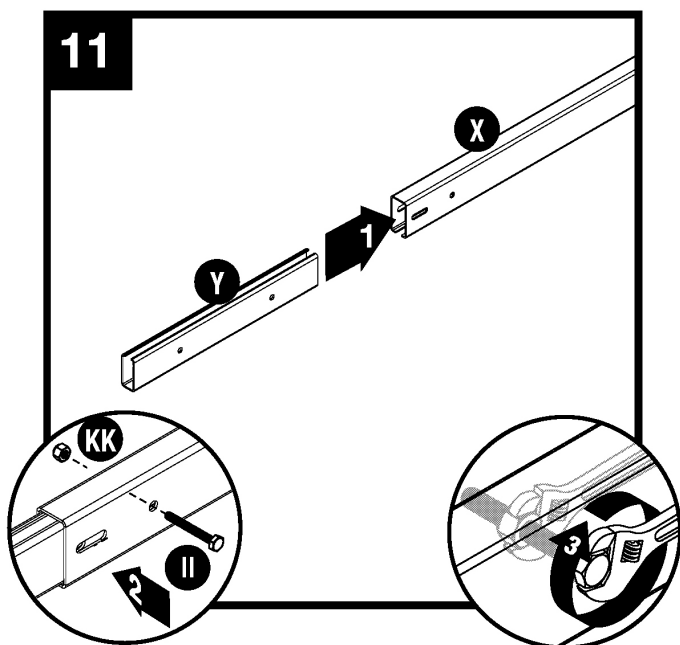
注: このステップでは (FF) が動くように仮締めをし、組立がすべて終了したらしっかりと締めてください。

ヘッダーの組立

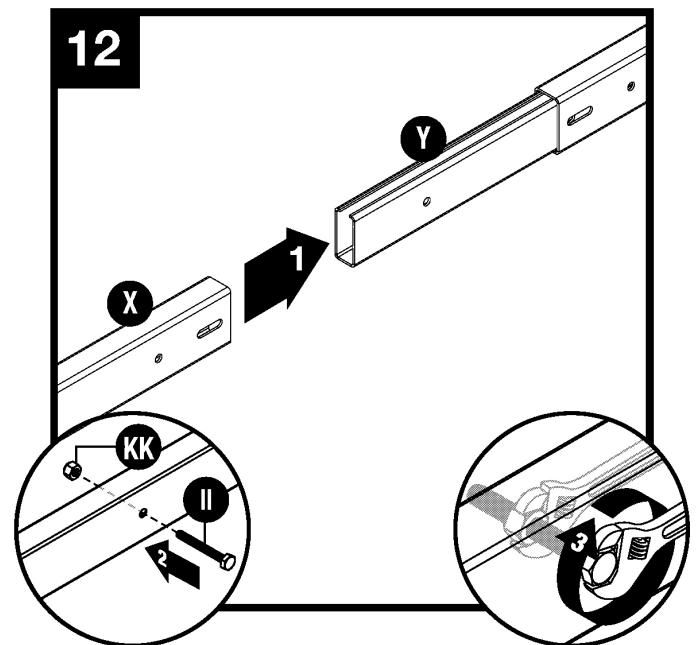


図のように、明かり窓 (P) にガスケット (R) をはめ、右ルーフ (O) へ配置します。8本のネジ (NN) を使用して、裏側から固定してください。他のルーフパネルにも同じ手順を繰り返します。

注: ガスケットが長い場合は長さを合わせて切断してください。ガスケットは下部分からはめ込みを始めてください。ネジの締めすぎに注意してください。

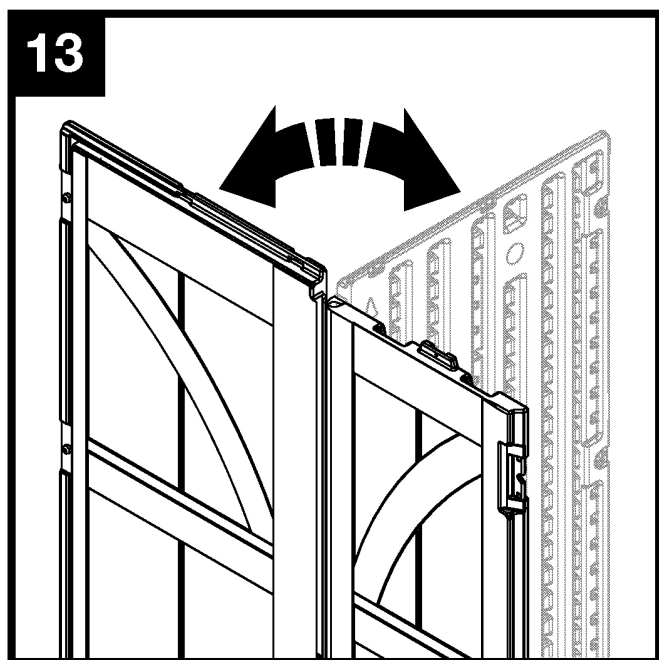


リッジビーム (X) にジョイント (Y) を差し込み、ボルト (II) とナット (KK) で固定します。



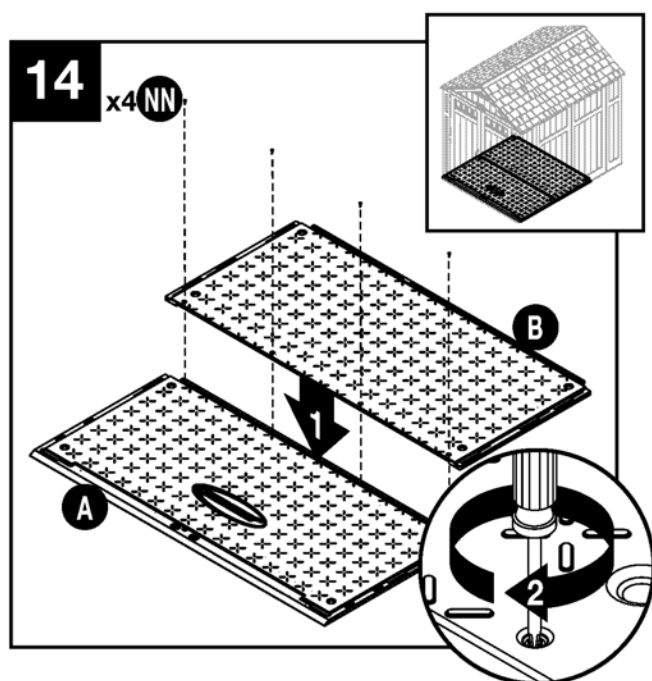
リッジビーム (X) のもう片側にもう1本のジョイント (Y) を差し込み、ボルト (II) とナット (KK) で固定します。

フロア & 壁の組立

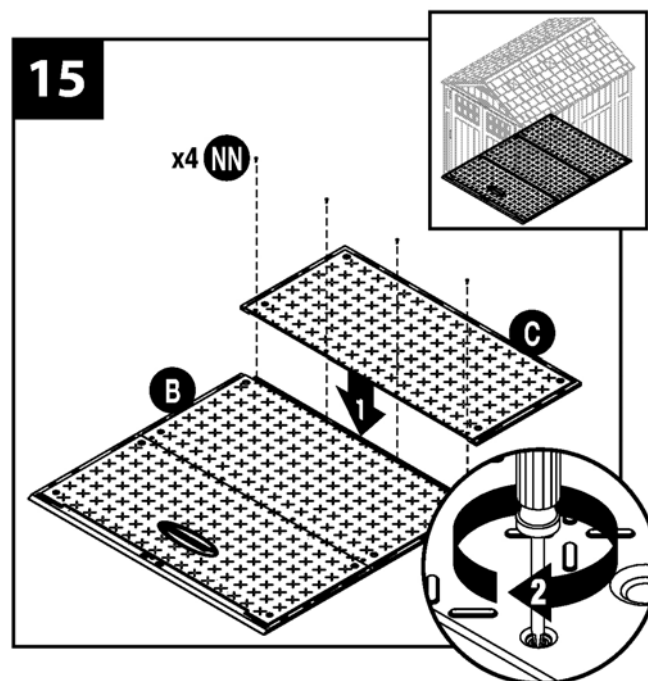


注意:

コーナー部のパネルを設置する際、内側に折り込み、フロアパネルおよび他の壁パネルと確実に接続してください。反対方向に曲げると破損する恐れがあります。

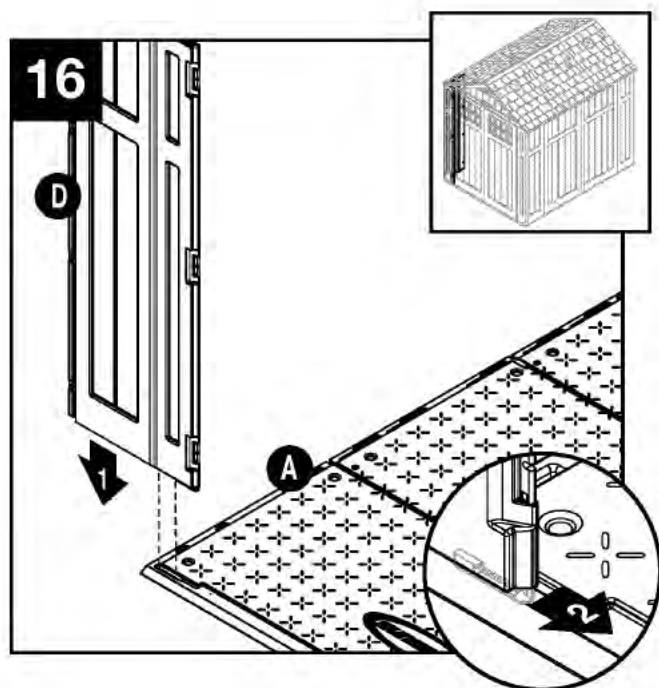


フロントフロア (A) とミッドフロア (B) の接続部分を重ね 4 本のネジ (NN) で接続します。



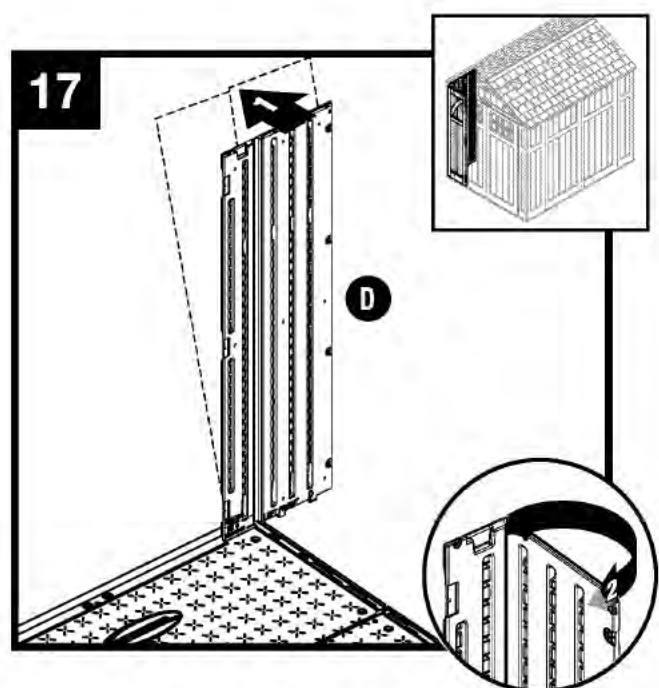
ミッドフロア (B) とバックフロア (C) の接続部分を重ね 4 本のネジ (NN) で接続します。

フロア & 壁の組立

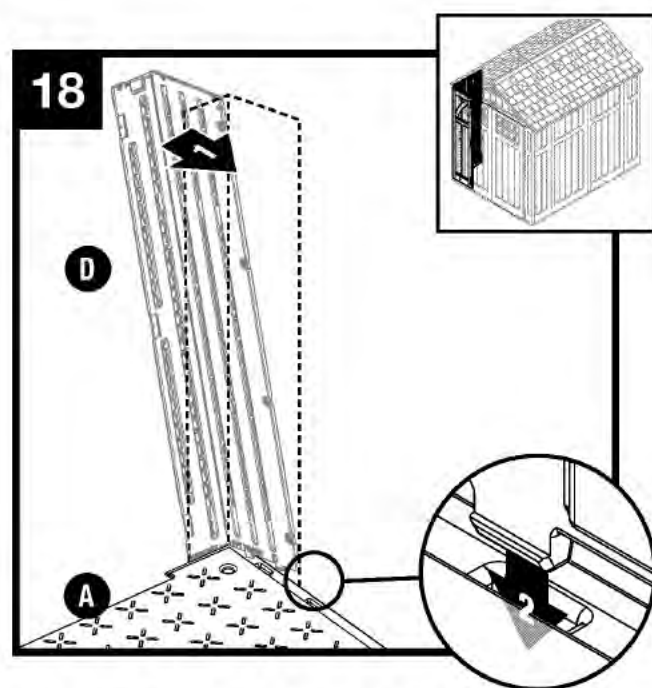


フロアパネル (A) の溝と左フロントコーナー (D) 下部のタブを合わせます。矢印2の方向へスライドさせ、所定の位置にロックしてください。

注: 左フロントパネルを定位置にロックする際、ゴムハンマーを使用するとスムーズです。



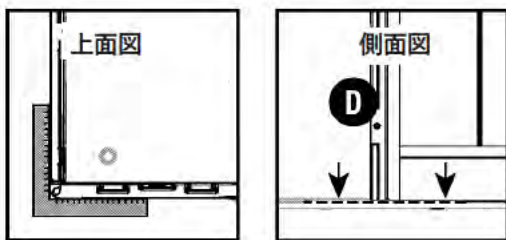
左フロントコーナー (D) を矢印1の方向に少し倒し、コーナー部を内側へ折り曲げます。



左フロントコーナー (D) の角が曲がった状態を保ちながら矢印1の方向に戻し、フロア (A) に差し込みます。

フロア & 壁の組立

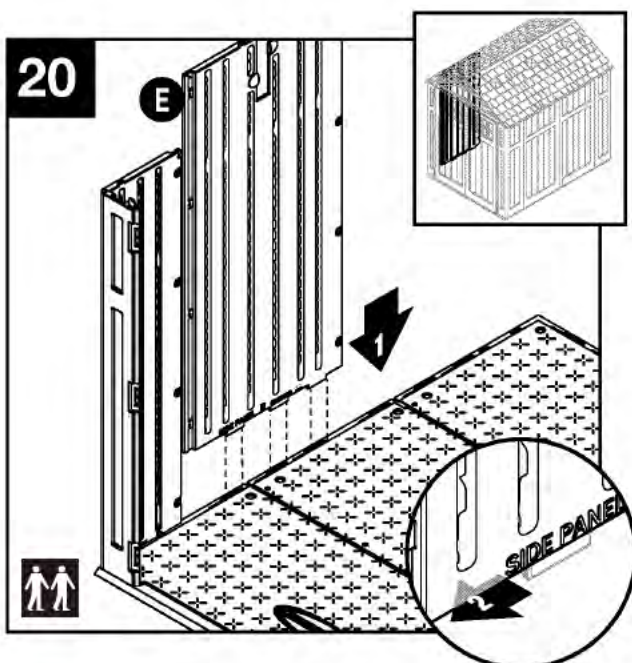
19



次のステップに進む前に垂直(上面図)、フロアとの接続(側面図)を確認してください。

図と異なる場合は16から18のステップをやり直してください。

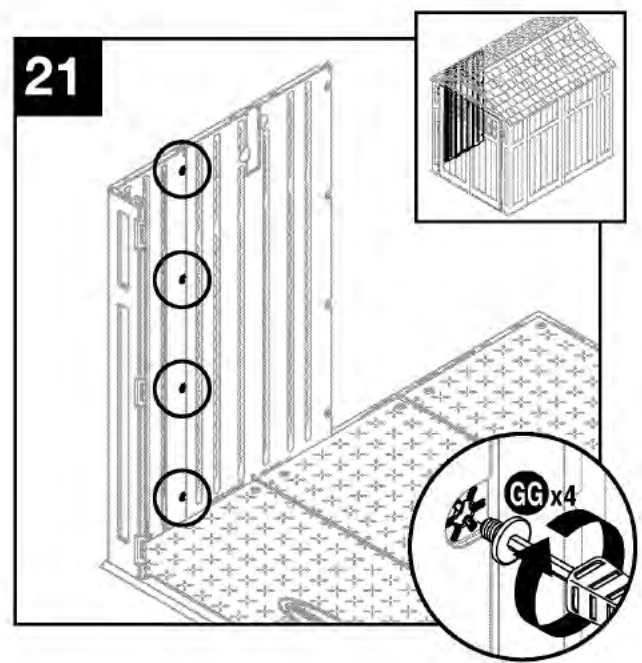
20



フロアパネル (B) の溝とサイドパネル (E) 下部のタブを合わせます。矢印 2 の方向へスライドさせ、所定の位置にロックしてください。

注: サイドパネルを定位置にロックする際、ゴムハンマーを使用するとスムーズです。

21

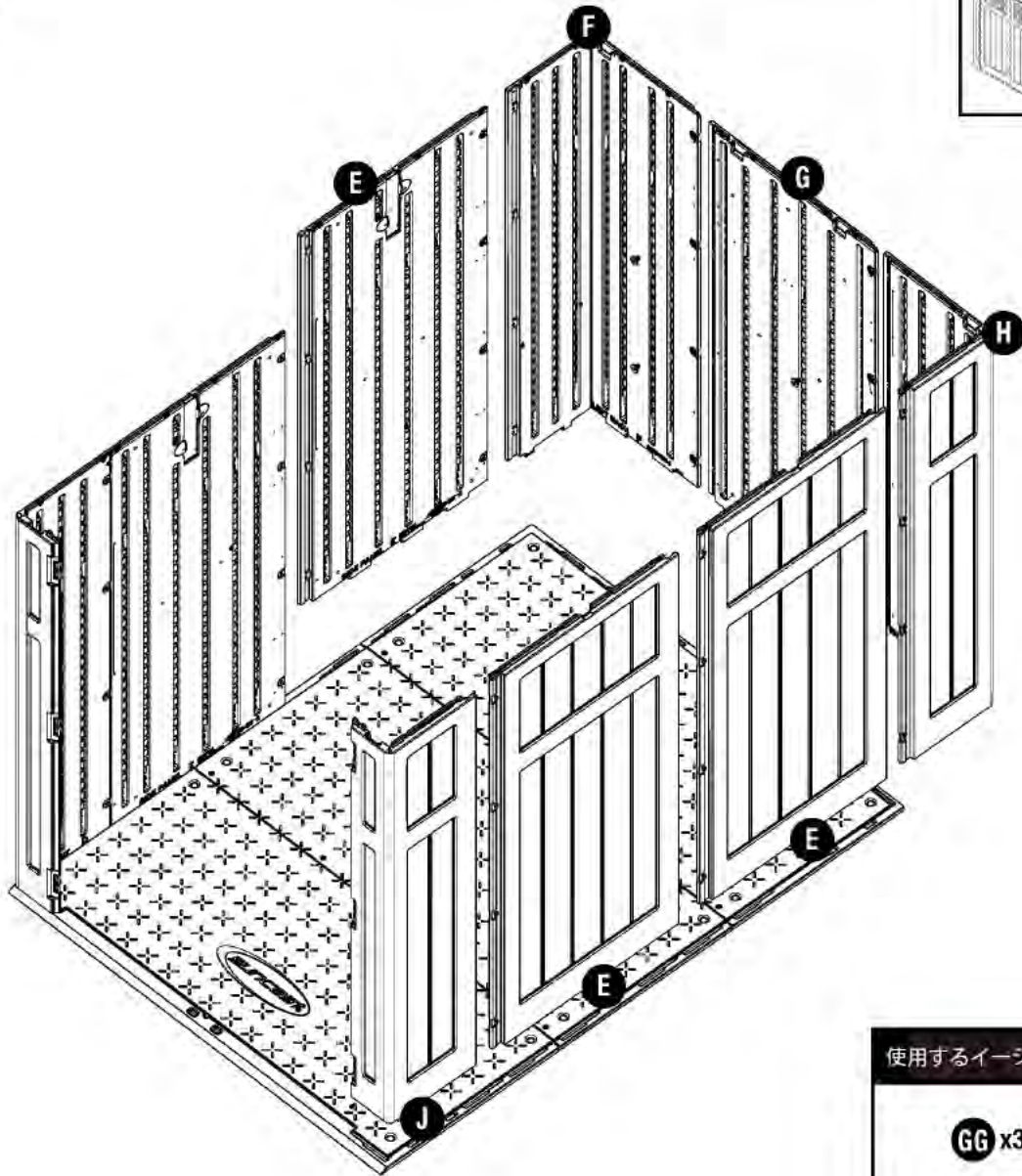


4つのイーザーボルト (GG) で、パネル同士を繋げます。最初は手で締め、残りをイーザーボルトドライバーで締めてください。フロア側から屋根側へ向かって順に締めます。締め過ぎに注意してください。

注: 正確に締められるとカチッと音がします。

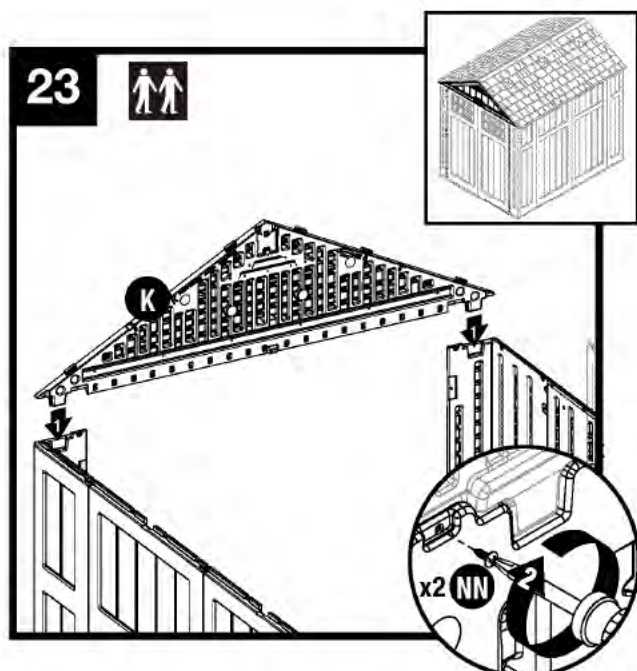
フロア & 壁の組立

22



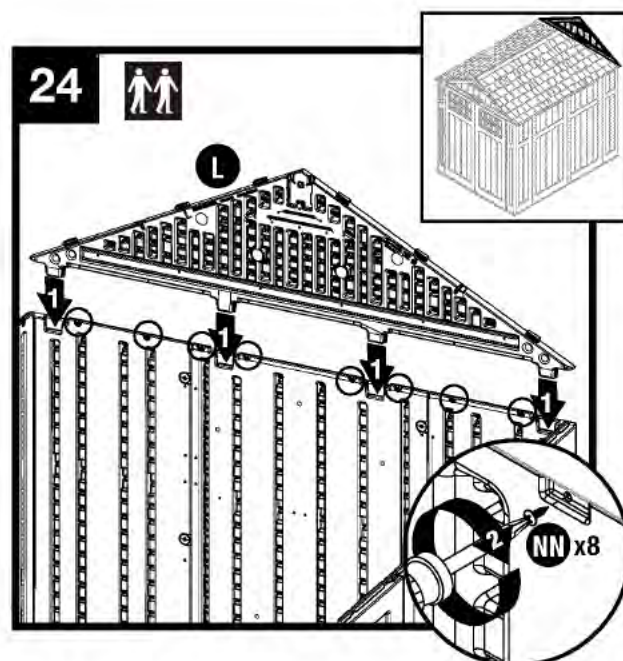
その他のパネルもステップ 16-21 を繰り返し取り付けます。

屋根の組立



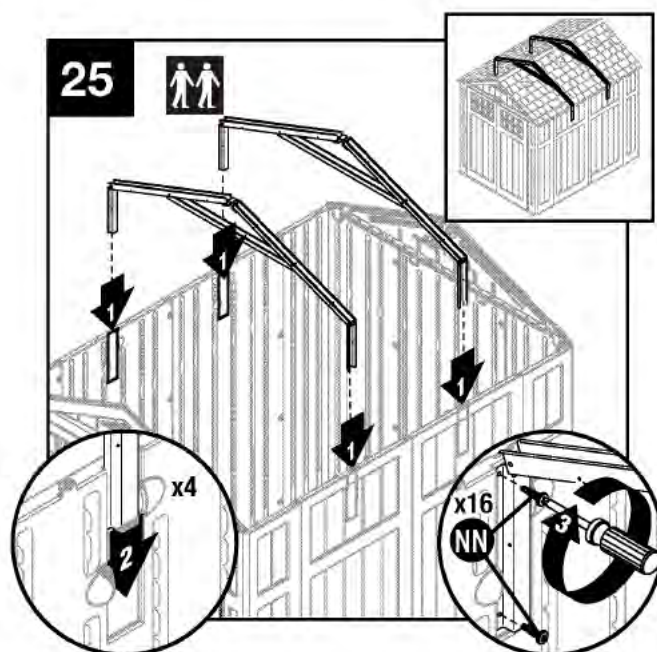
ドア開口部にフロントヘッダー (K) を配置します。ネジ (NN) を 2 本使用して固定してください。

注：ビーム (X) が固定される (ステップ 25、26) まで、フロントヘッダーは不安定ですので、手で支えるなどの対処をしてください。

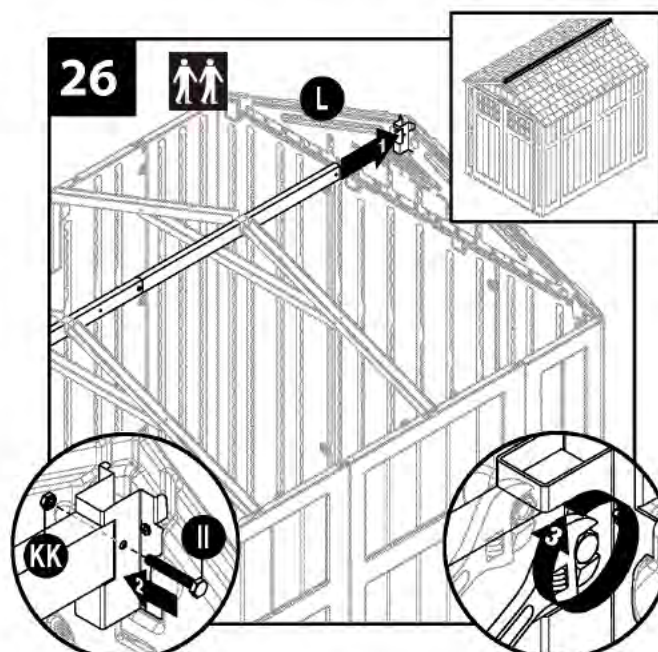


バックパネルにリアヘッダー (L) を配置します。ネジ (NN) を 8 本使用して固定してください。

注：ビーム (X) が固定される (ステップ 25、26) まで、フロントヘッダーは不安定ですので、手で支えるなどの対処をしてください。

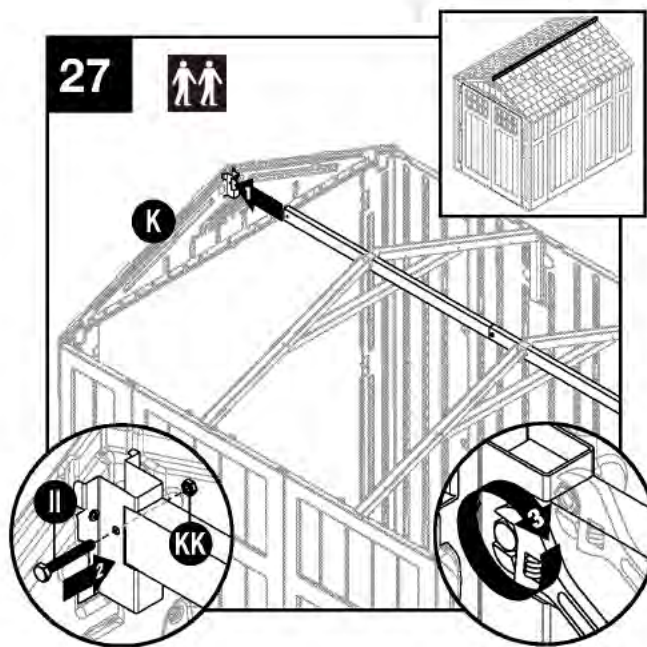


組み立てた 2 つのトラス (BB/CC/DD) をサイドパネルに差し込み、ネジ (NN) を使用して固定します。
注：ビームをはめ込むために、ヘッダーパネルの位置調整が必要となる場合があります。

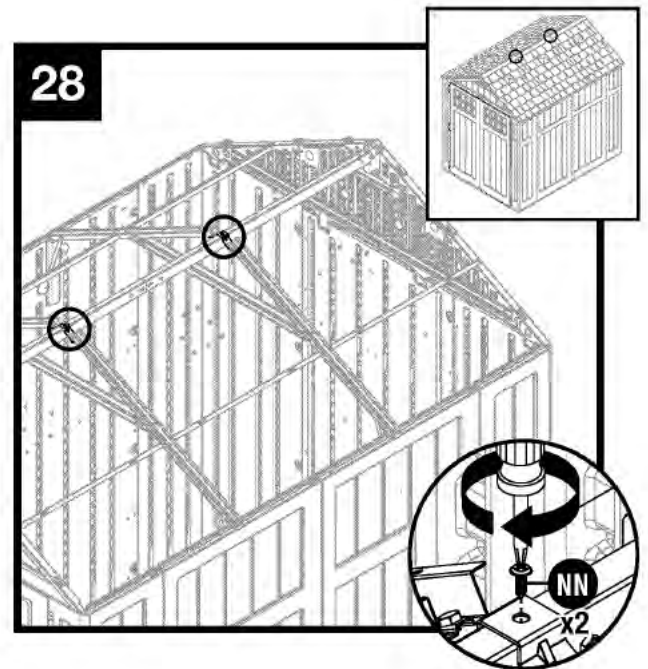


リアヘッダーに設置したビームブラケットへ、ビームをはめ込みます。ボルト (II) とナット (KK) を使用して固定してください。
注：ビームをはめ込むために、ヘッダーパネルの位置調整が必要となる場合があります。

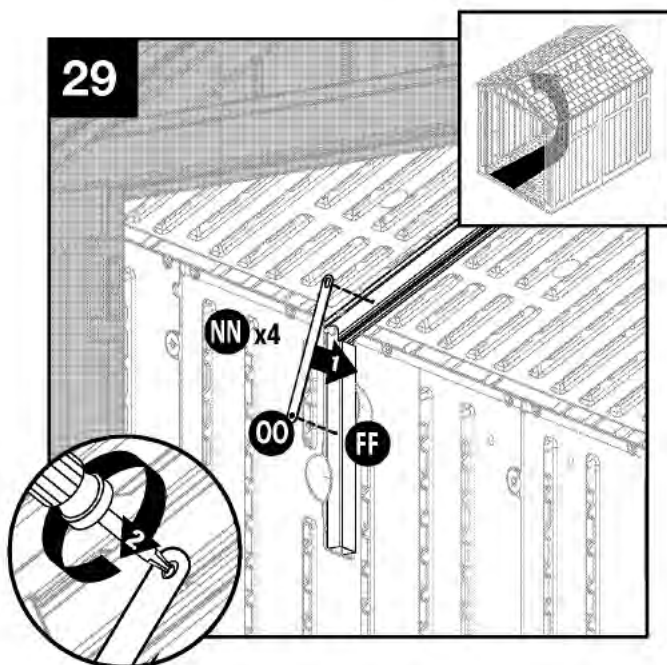
屋根の組立



同じ要領でフロントヘッダーにもビームを取り付けてください。
 注：ビームをはめ込むために、ヘッダーパネルの位置を調整する必要がある場合があります。

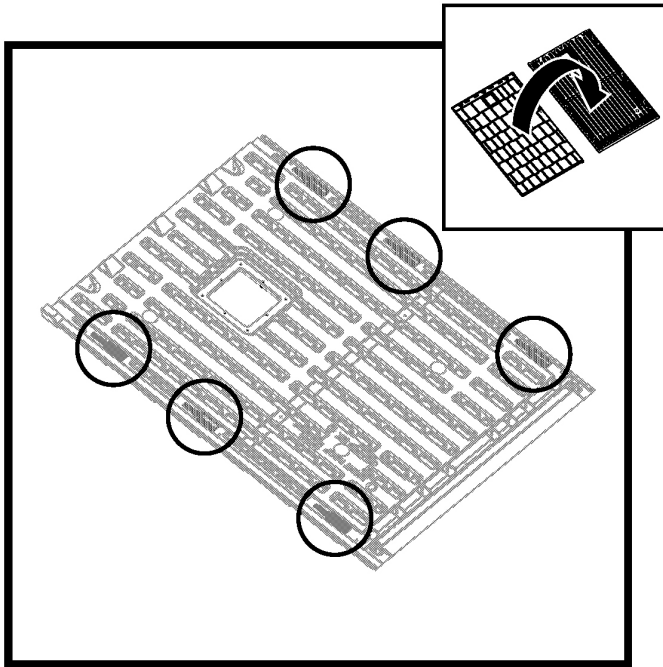


2本のネジ (NN) を使用して、リッジビームとトラスを固定します。

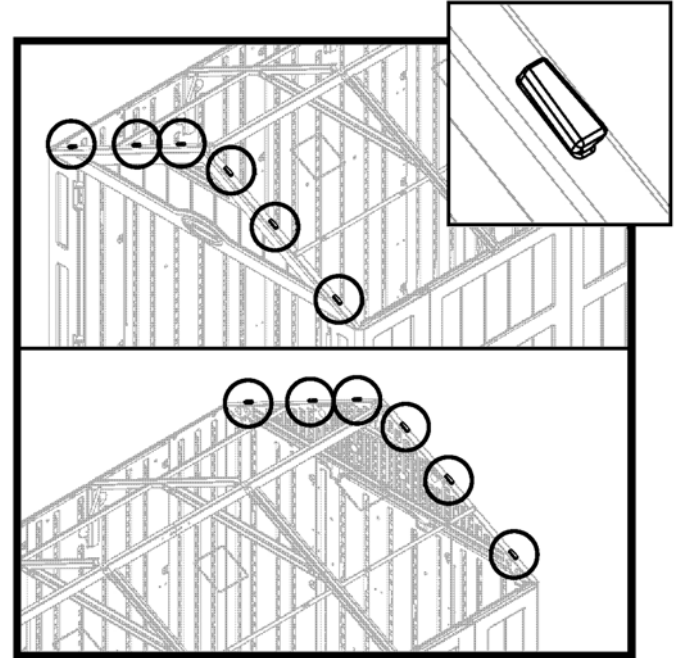


ネジ (NN) を2本ずつ使用して、(FF) の両端に(OO)を取り付けます。
 もう1本のトラスレグにも同じ作業を繰り返してください。

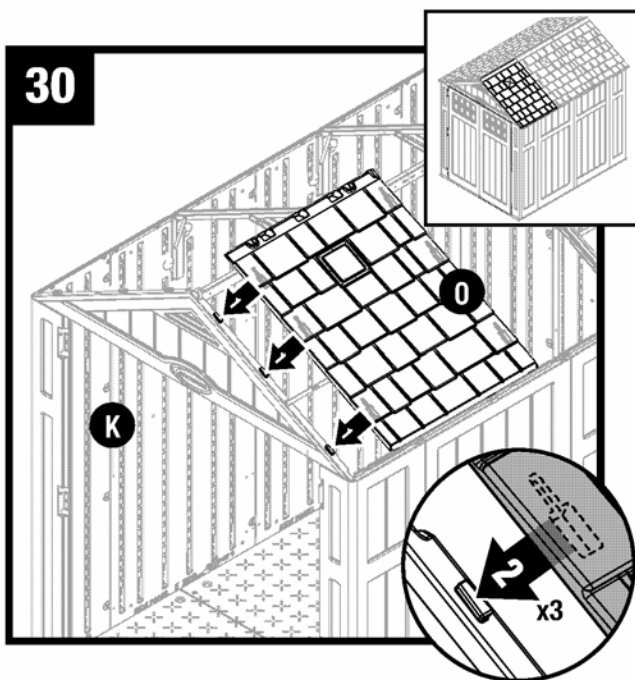
屋根の組立



組立の前に左右のルーフパネル（Q、O）の内側にある、合計6箇所の溝の位置を確認してください。

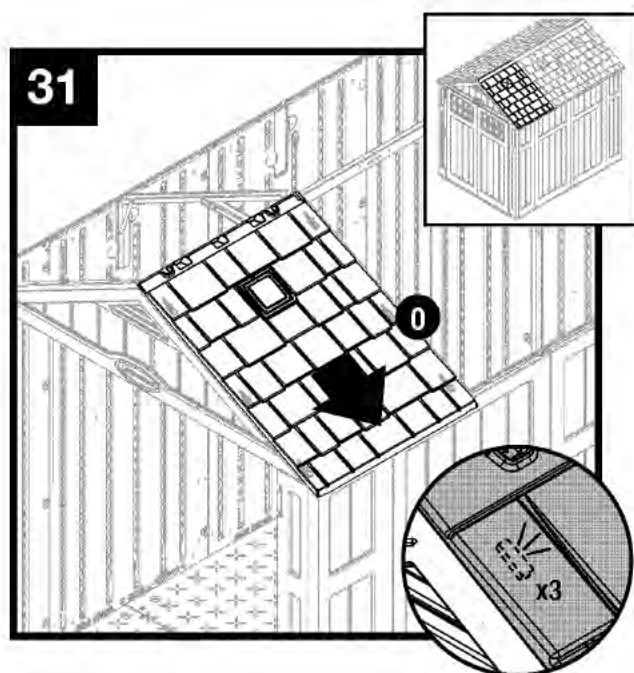


フロント、リアヘッダー（K、L）にそれぞれある6箇所のタブの位置も確認します。

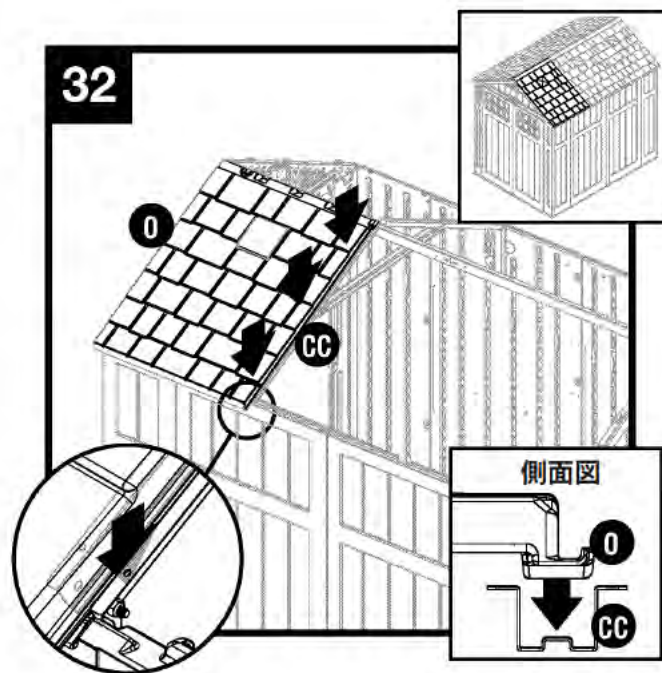


フロントヘッダー（K）にある3つのタブと右ルーフパネル（O）の溝を合わせて置きます。

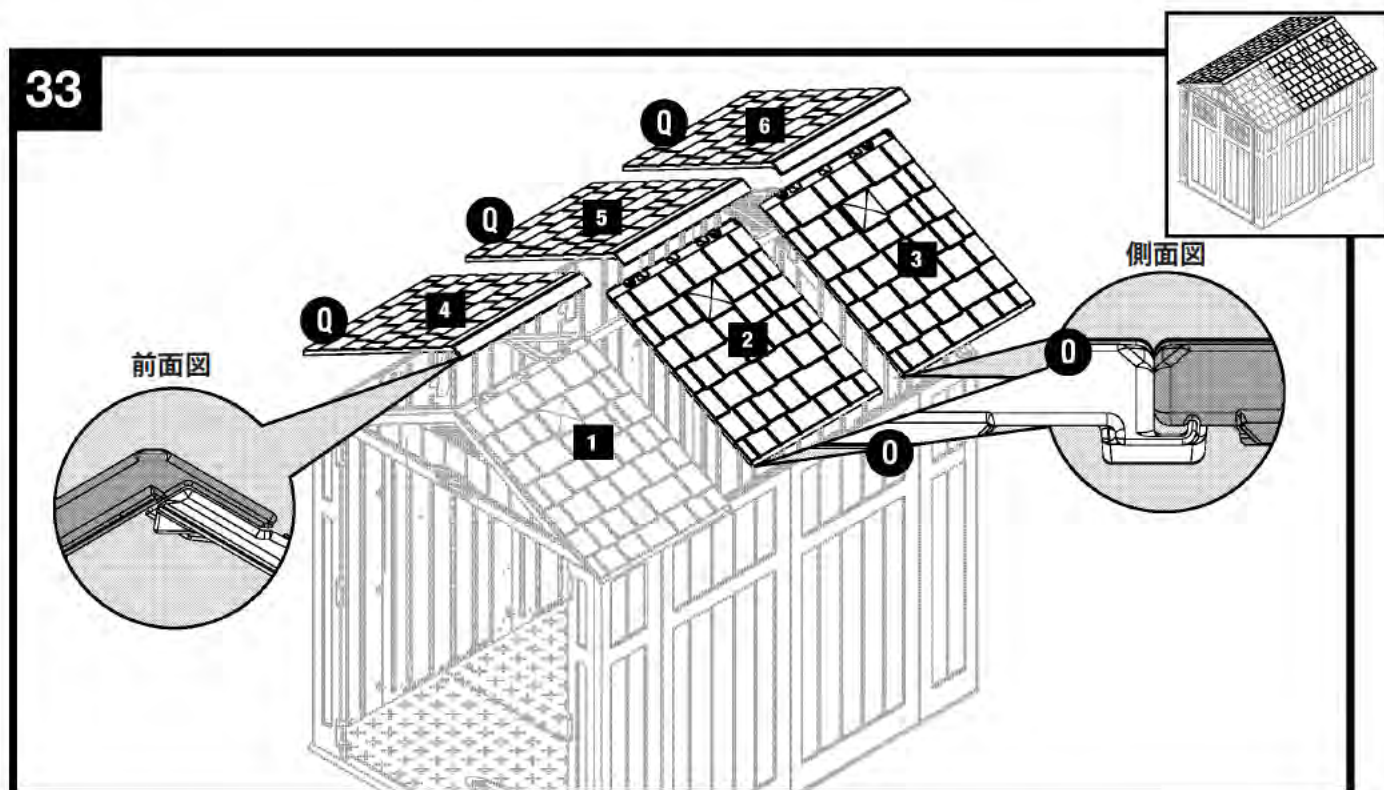
屋根の組立



矢印の方向へルーフパネル (O) をスライドさせます。
タブがルーフに正常にはまるとスナップ音がします。

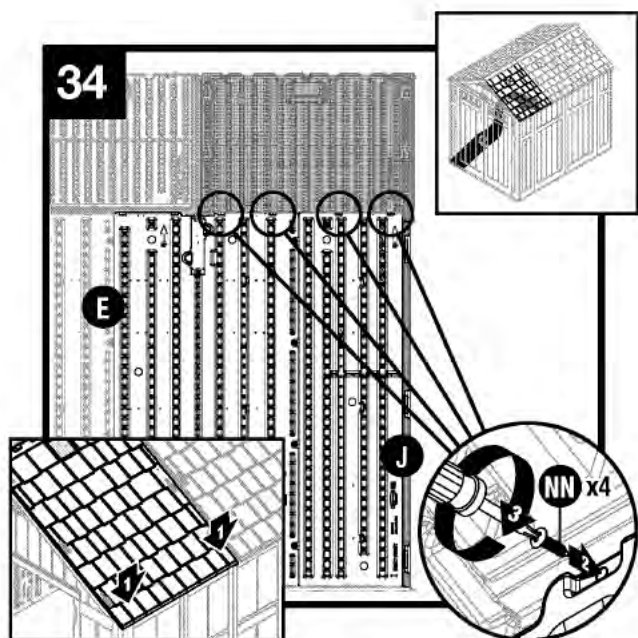


右ルーフパネル (O) の端を (CC) の溝へ入れるように
に圧入してください。

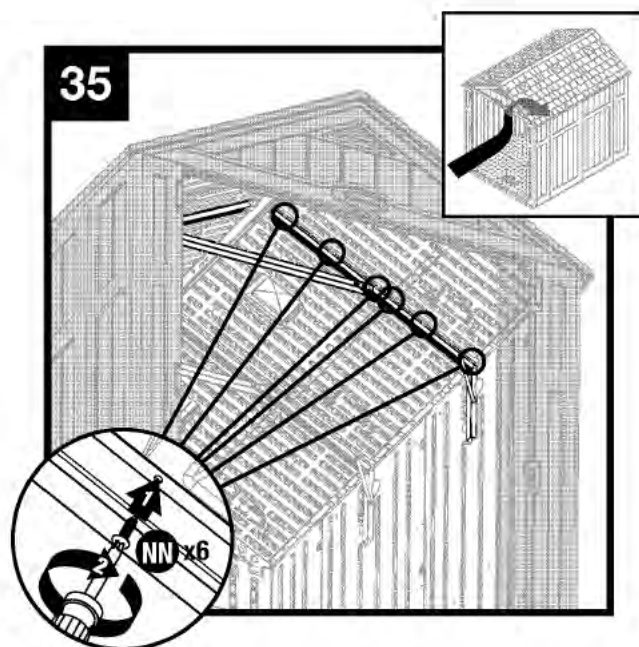


残りのルーフパネルも 30-32 のステップを繰り返し、図の■にある番号順で設置してください。

屋根の組立

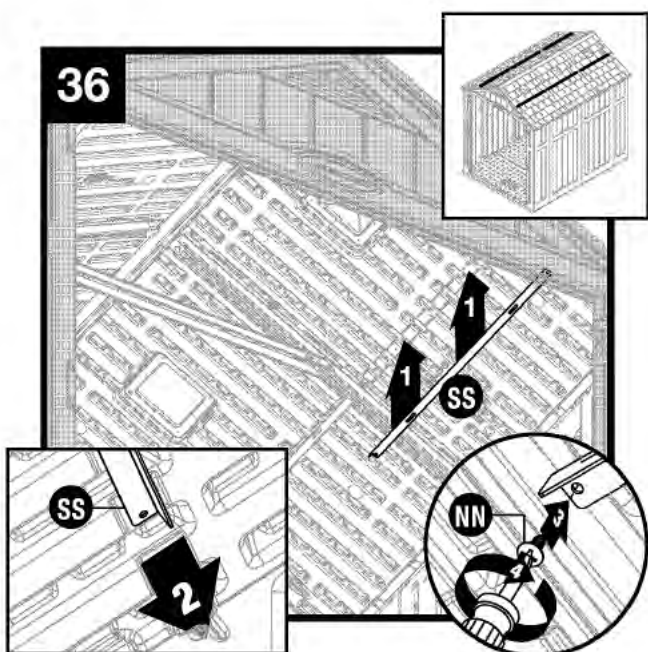


1人が外側からルーフパネルの端を下へ押さえます(矢印1)。もう1人が内側から4本のネジ(NN)を使用してパネル(E/J)と固定してください。

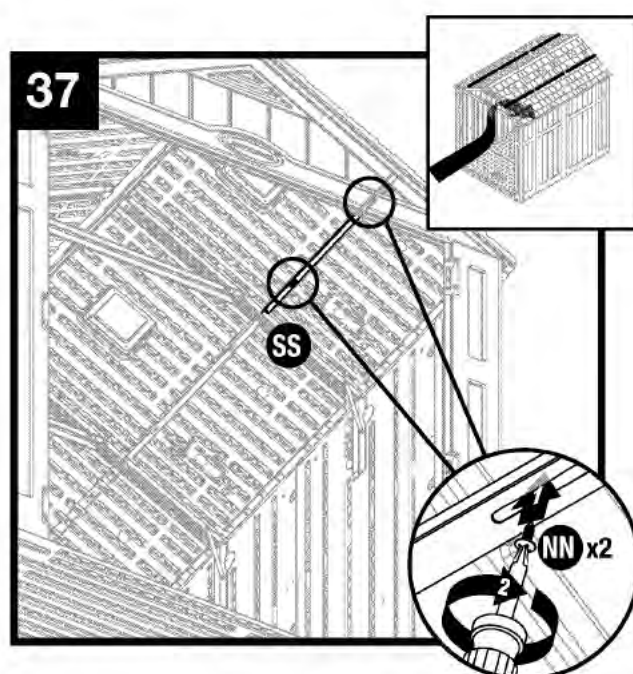


6本のネジ(JJ)を使用して、トラスとルーフパネルを固定してください。他のトラスにも同じ作業を繰り返します。

注：ネジ締めは屋根側からフロア側への順で行ってください。



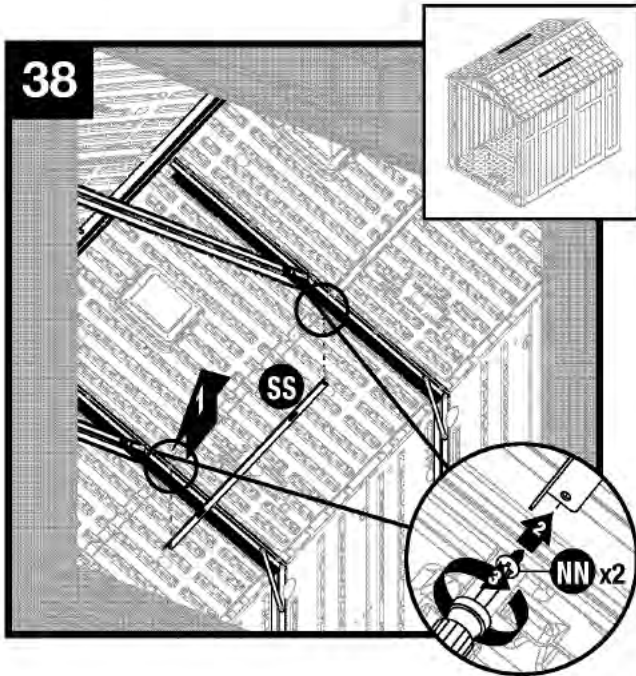
(SS)をルーフ部分に配置し(矢印1)、端をフロントヘッダーにスライドさせます(矢印2)。ネジ(NN)を使用してトラスレグ部と固定してください。



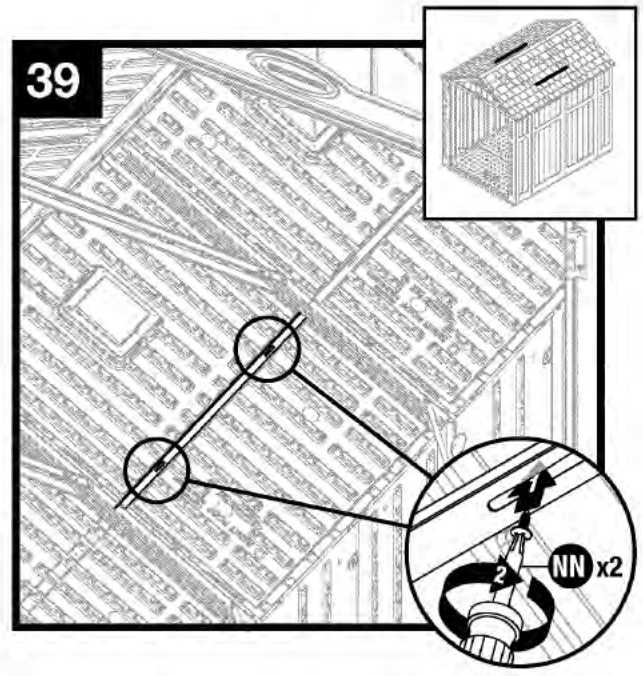
2本のネジ(NN)を使用して、ルーフパネルと(SS)を固定してください。

残りのルーフパネルも36-37のステップを繰り返して、(SS)を取り付けます

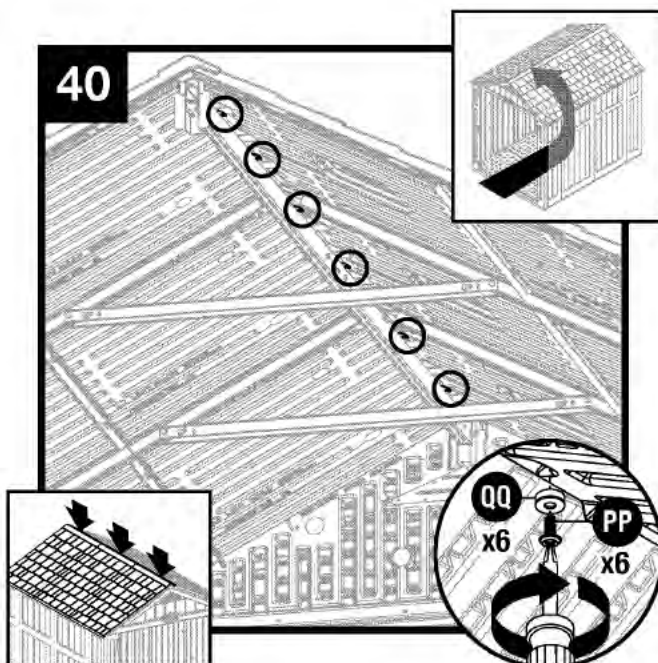
屋根の組立



2本のネジ (NN) を使用して、(SS) をルーフへ取り付けます。同じように他ルーフパネルにも (SS) を取り付けてください。



2本のネジ (NN) を使用して、(FF) に (SS) を取り付けます。もう一方の端にも同じように (SS) を取り付けてください。

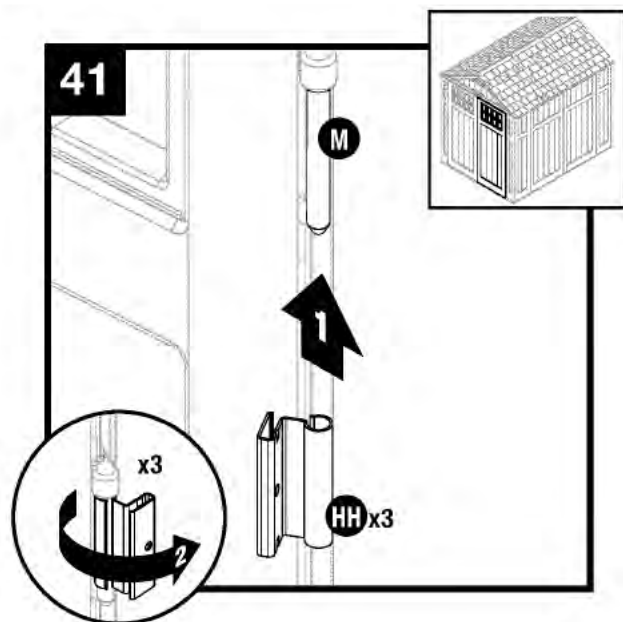


ワッシャー (QQ) とネジ (PP) を6つずつ使用して、左右のルーフパネルを接続します。図を参照して穴位置を確認してください。

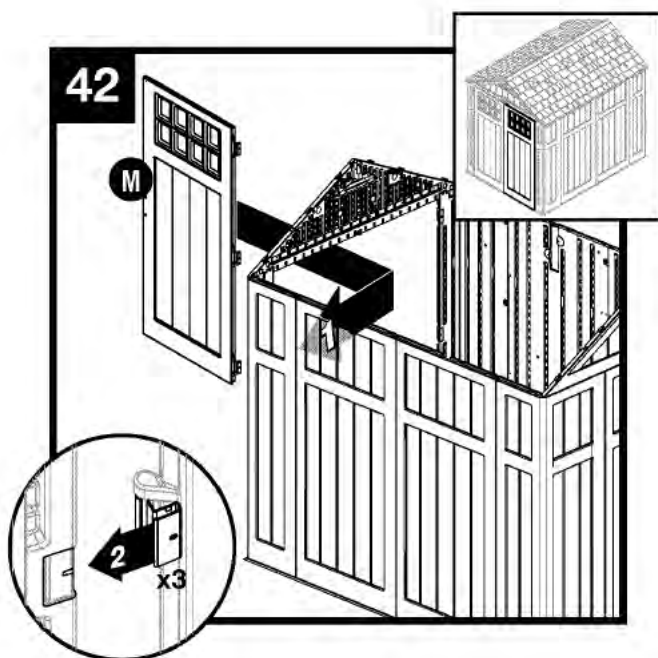
注: もう一人が外側からルーフパネルを下側におさえると接続しやすくなります。

注: 説明の為、図はフロントパネル及びフロントヘッダーが無い状態で描かれています。

ドアの組立



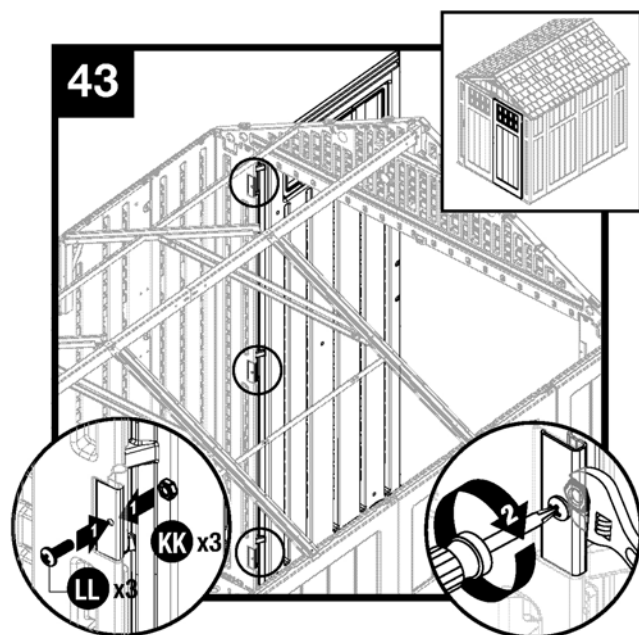
右ドア (M) を立て、(HH) を矢印 1 の方向へスライドさせます。矢印 2 の方向へ回転させはめ込んでください。他の 2 つの (HH) も同じ作業を繰り返します。



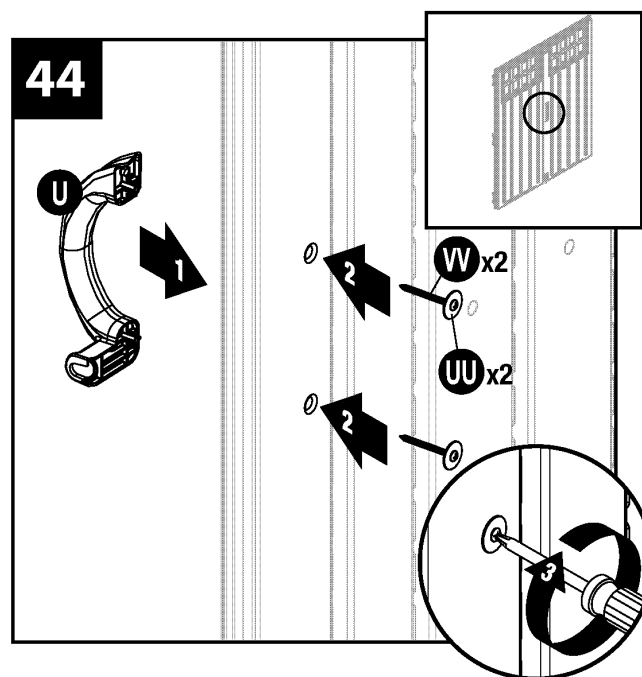
図のように、3 つの (HH) を右フロントパネルの取り付け位置にはめ込みます。

注：分かりやすくするため、図解は屋根が表示されていません。

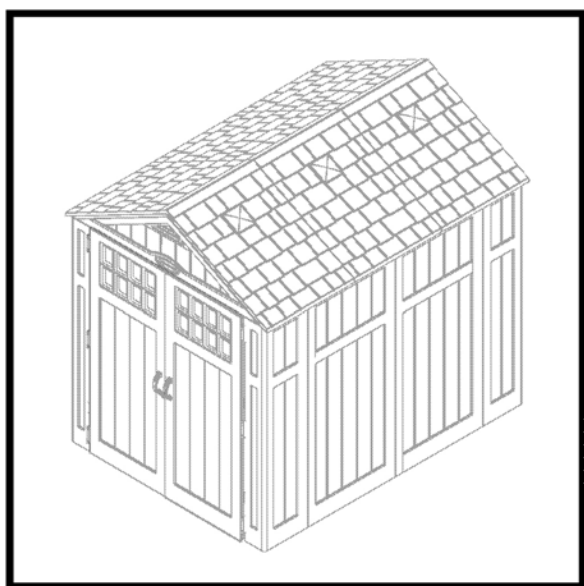
ドアの組立



ネジ (LL) とナット (KK) を1つずつ使用して、3つの (HH) を固定します。ステップ 41-43 を繰り返し左ドア (N) にも (HH) を取り付けてください。
注：分かりやすくするため、図解は屋根が表示されていません。



ネジ (W) とワッシャー (UU) を2つずつ使用して、ドアハンドル (U) を左ドアに固定します。右ドアも同じように取り付けてください。



完成

輸入元】 有限会社 TOSHO
〒509-5401 岐阜県土岐市駄知町 1217-5
TEL : 0572-55-1400 FAX : 0572-55-1406
<http://www.tosho-corp.jp>